

0001028 御中

貴社 リスクアセスメント報告書

(Internet Corporate Risk Assessment Survey: i-CRAS_basic)

2008年7月4日



SAMPLE

本資料は貴社との協議及び貴社内のご検討を目的として作成されたものです。弊社の了解なく本資料の一部又は全てについて複製・譲渡又は開示することは禁止します。本資料中の条件、数字、スキーム、ストラクチャー、時期その他の内容は確定的なものではなく、今後諸般の事情により変更される可能性があります。又、本資料に関わる取引に関連したリスクを全て特定、網羅するものではなく、利益を保証するものではありません。

目 次

1. 目的・実施概要	1
2. 評価者の内訳	2
3. リスクマップ	3
4. エリア別 ワーストランキング	4
5. 全リスク ワーストランキング	7
6. リスク種別評価 レーダーチャート	13
7. 総合ワースト10 リスクマップ	14
8. リスク種別 リスクマップ	15
9. リスク評価点一覧	33
10. リスク項目の解説	39

SAMPLE

目的

会社経営の視点から貴社のリスクを洗い出し、そのリスクの頻度や影響度を相対的に捉えることにより、リスク対策の優先順位を明確にすること。

実施概要

実施期間：2008年6月23日～2008年7月3日

評価方法：各リスクを以下のレベルを参考に影響度と頻度で6段階評価し、その合計点を1000点満点で換算しました。

影響度		頻度	
1. Minimal	1000万円未満	a. Regular	月に1度程度
2. Low	1000万円以上 1億円未満	b. Frequent	数ヶ月に1度位から年に1度程度
3. Minor	1億円以上 5億円未満	c. Moderate	数年に1度位から5年に1度程度
4. Significant	5億円以上 10億円未満	d. Rare	5年以上に1度位から25年に1度程度
5. Huge	10億円以上 50億円未満	e. Very Rare	25年以上に1度位から100年に1度程度
6. Catastrophic	50億円以上	f. Unanticipated	それ以上の長い期間に1度程度

評価者数：10名

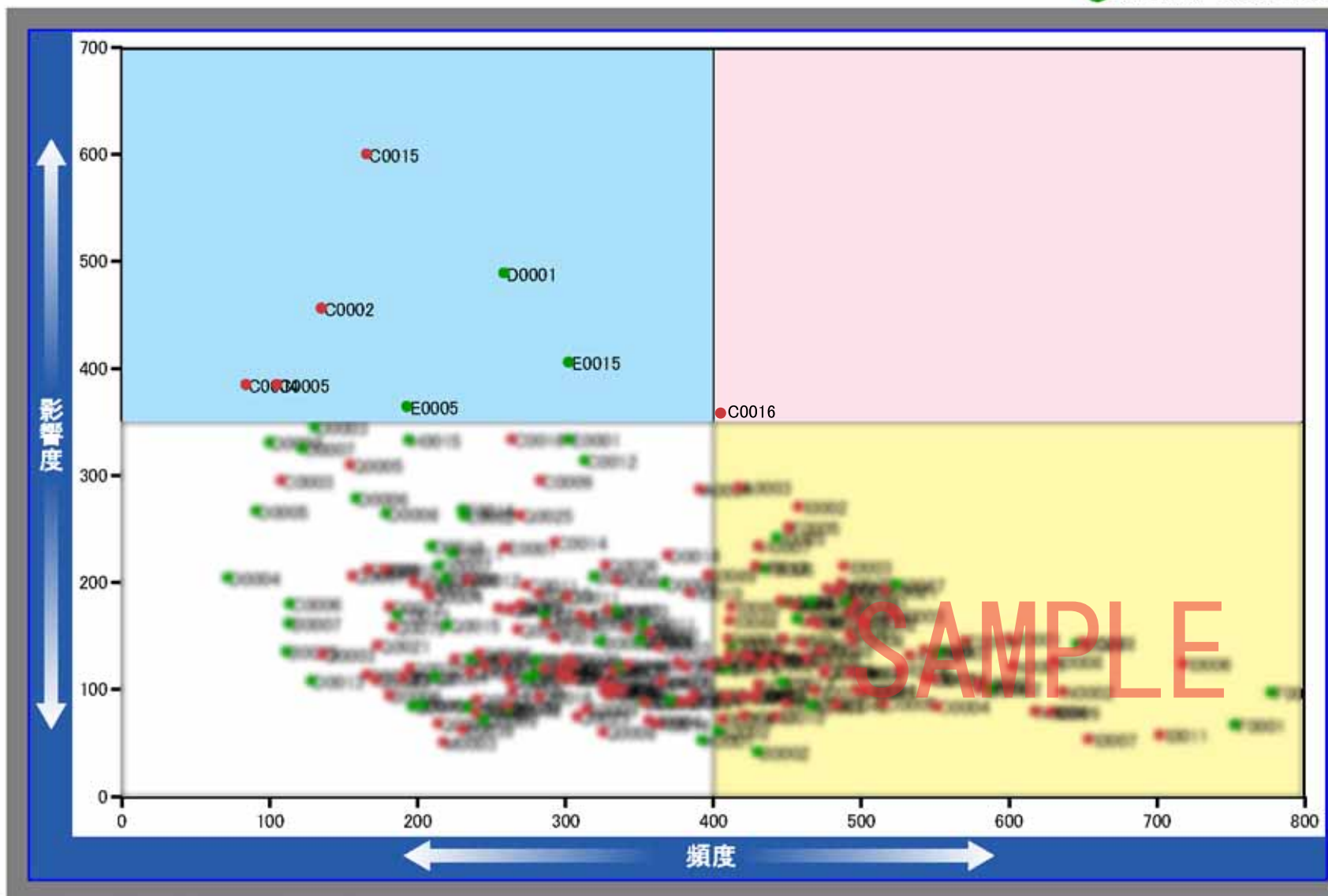
》評価者の内訳

評価者 総計10人					
所属部門名	部門合計(人)	所属部課名	人数(人)	所属部課名	人数(人)
執行役員	3	東京	2	大阪	1
品質管理部	1	管理	1	-	-
製造	2	プロセス	2	-	-
配送	2	総務	1	車両	1
お客様・安全	1	対応	1	-	-
設備	1	管理	1	-	-
		-	-	-	-
		-	-	-	-
		-	-	-	-
		-	-	-	-
		-	-	-	-
		-	-	-	-
		-	-	-	-

リスクマップ

横軸を頻度評価点、縦軸を影響度評価点として座標上にプロットしたものがリスクマップになります。

●: 保険によりヘッジできるリスク



エリア別 ワーストランキング

1/5

リスクマップ上で対応が必要なエリアに入ったリスクを総合評価点の高い順にリストアップしています。

移転リスク				低減リスク				回避リスク			
コード	リスク項目	総合評価点		コード	リスク項目	総合評価点		コード	リスク項目	総合評価点	
1	C0015	経営破綻	383	1	F0010	債権	403	1	C0016	株暴落	388
2	D0001	地震	374	2	F0008	業務の中断・機能の増大	401				
3	E0015	資本金・債券	374	3	F0001	債権	400				
4	C0002	債権	376	4	H0010	人材確保の不足	393				
5	E0005	債権	379	5	F0006	債権手戻	395				
6	C0005	債権手戻	386	6	F0011	債権・権利・保証	390				
7	C0004	債権	376	7	F0009	債権・債権の回収率の低下・権利化	373				
				8	H0001	サービスの提供	374				
				9	H0002	人材の確保・人材の確保の不足	367				
				10	F0002	債権・サービスの提供力の低下	364				
				11	H0001	サービスの提供・サービスの提供	362				
				12	F0007	債権回収・債権回収率の低下	361				
				13	F0009	債権	353				
				14	H0001	サービスの提供・サービスの提供、サービスの提供力の低下	355				
				15	F0007	債権回収	354				
				15	F0009	債権回収率の低下・債権回収率の低下	354				
				17	H0002	サービスの提供力の低下	353				
				18	F0002	債権・債権	352				
				18	F0002	債権回収率の低下・サービスの提供力の低下	352				
				20	H0009	サービスの提供力の低下	349				

SAMPLE

エリア別 ワーストランキング

低減リスク			
	コード	リスク項目	総合評価点
大 ↑ リスク ↓ 小	21	20001 工場設備不具合	204
	22	40010 人材確保が不足する	204
	22	20002 生産設備稼働率の低下等	204
	24	40008 労務	203
	24	40001 電力・燃料の供給不足等	203
	26	10002 主要原材料の不足	200
	27	40002 主要ITサービスの障害発生	200
	28	40001 サービス品質	200
	29	40009 物流コスト高	200
	29	40003 工場内安全インシデント発生	200
	31	20004 設備故障	200
	32	20007 設備故障	200
	33	20002 設備故障による生産停止	200
	34	40003 ITサービスの障害発生	200
	35	40002 主要ITサービスの障害発生	200
	35	40003 電力・燃料の供給不足等	200
	37	40001 工場設備の不具合・故障等による生産停止	200
	37	20004 設備故障による生産停止	200
	37	20008 ITサービスの障害発生による生産停止	200
	40	40008 労務	200
41	40001 労務	200	
42	20009 物流コスト高(設備故障・労務)	200	

SAMPLE

エリア別 ワーストランキング

低減リスク			
	コード	リスク項目	総合評価点
大 ↑ リスク ↓ 小	43	セキュリティ対策強化	274
	44	情報セキュリティ対策強化	274
	44	業務プロセス改善	274
	44	売上管理強化	274
	47	情報セキュリティ対策	264
	48	セキュリティ対策強化	262
	49	教育	260
	50	セキュリティ対策強化	252
	50	個人情報管理	252
	52	内部監査強化	234

SAMPLE

全リスク ワーストランキング

総合、影響度、頻度の各評価点の大きいものから順に表示しています。

総合評価				影響度				頻度				
	コード	リスク項目	総合評価点		コード	リスク項目	影響度評価点		コード	リスク項目	頻度評価点	
大 ↑ リスク ↓ 小	1	00014	お客様クレーム管理の不備	425	1	C0015	経営破綻	659	1	I0014	お客様クレーム管理の不備	754
	2	00008	生産不備	405	2	00001	地震	599	2	F0001	地震	730
	2	00007	原材料調達・仕入の遅延・不足	405	3	00002	洪水	579	3	F0010	地震	690
	4	00001	地震	399	4	00002	地震	549	4	00004	ITシステム障害	623
	5	00010	生産機械	385	5	00002	地震	493	5	00002	人材不足に起因するリスク	615
	6	F0001	地震	385	6	00001	火災・爆発	484	6	00011	輸送・物流・通関	607
	6	00002	地震・津波等	385	7	00002	地震・津波等	413	7	00008	生産の遅延・生産量の増大	603
	8	F0009	地震	376	8	00008	台風	393	8	F0009	地震	599
	9	00008	生産機械の稼働レベル不備	373	9	00002	生産機械	389	9	00008	生産不備	579
	10	00001	火災・爆発	375	10	00002	地震	381	10	00002	生産・設備のメンテナンス不備・遅延化	571
	11	F0010	地震	371	10	00002	地震	381	10	00001	輸送・物流・通関・生産の不備	571
	12	00002	生産機械不備	369	12	00011	生産機械のメンテナンス遅延・不備	373	12	F0002	地震	567
	13	L0001	労働災害・過労死	365	12	00012	IT・業務の遅延	373	12	00008	生産機械の稼働レベル不備	567
	14	00002	地震	363	14	00004	洪水	357	14	L0001	労働災害・過労死	544
	15	F0002	地震・津波	361	14	00014	生産機械	357	15	00002	ITシステム障害	538
	16	00002	お客様クレーム・サービス・ITシステム不備	359	16	00009	火災	349	15	00002	人材不足に起因するリスク	538
	16	00008	生産の遅延・生産量の増大	359	17	00010	地震	337	17	00010	人材不足に起因するリスク	530
	18	00008	生産機械・生産線	357	18	00009	台風・暴風	333	18	00007	生産不備	524
	19	00002	生産機械不備	347	19	00010	地震・火災・爆発	329	18	00007	原材料調達・仕入の遅延・不足	524
	20	00001	設備の故障・メンテナンス不備	346	19	00010	IT・生産・業務・設備のメンテナンス不備	329	20	00001	生産機械不備	520

SAMPLE

全リスク ワーストランキング

総合評価				影響度				頻度				
	コード	リスク項目	総合 評価点		コード	リスク項目	影響度 評価点		コード	リスク項目	頻度 評価点	
大 ↑ リスク ↓ 小	21	I0011	輸配・未配・遅配	345	21	I0007	ITリテラシー	327	21	F0000	業務・設備	519
	22	H0000	品質・顧客対応/サービス/顧客満足度	343	22	H0000	品質管理/品質保証/品質改善	317	22	I0000	顧客満足/顧客体験	504
	22	H0004	IT/システム/セキュリティ	343	23	H0001	業務効率化/業務改善/業務革新	313	22	I0001	業務効率/業務改善	504
	24	H0009	人材確保/人材育成	342	24	I0002	売上	310	22	H0001	サービス品質	504
	25	F0000	業務・設備	339	25	I0004	顧客満足/顧客体験	308	25	H0009	人材確保/人材育成	500
	26	H0001	業務効率/業務改善	338	26	I0004	顧客満足	298	25	H0000	品質・顧客対応/サービス	500
	27	H0009	人材確保/人材育成	334	27	I0007	売上	294	25	F0000	業務効率/業務改善	500
	27	J0000	内部統制/リスク管理/コンプライアンス	334	28	I0001	商品の生産/流通/販売	290	28	H0000	顧客満足/サービス	488
	29	F0000	業務・設備	333	29	H0007	業務効率/業務改善/業務革新	288	29	H0004	IT/システム/セキュリティ	478
	29	H0001	業務効率/業務改善/業務革新	333	30	I0004	顧客	278	30	H0000	品質管理/品質保証/品質改善	472
	31	H0000	品質	332	30	J0001	内部統制/リスク管理/コンプライアンス	278	30	I0093	品質管理不良	472
	32	L0000	生産/流通/販売	330	32	H0001	業務効率/業務改善	274	30	H0001	IT/システム/セキュリティ	472
	33	H0000	人材確保/人材育成	328	33	H0000	品質管理/品質保証	270	33	I0001	業務効率	468
	34	H0001	サービス品質	324	34	H0000	顧客満足/顧客体験	264	34	F0000	業務・設備	468
	35	I0000	売上・集客	323	34	H0000	品質管理/品質保証	264	35	H0001	業務効率/業務改善/業務革新	458
	36	H0000	業務効率/業務改善	318	36	H0000	商品の生産/流通/販売	258	36	H0000	業務効率/業務改善	452
	36	H0000	品質/顧客対応/サービス/顧客満足度	318	36	I0004	顧客満足	258	37	F0000	業務・設備	448
	38	H0000	顧客満足/顧客体験	314	36	I0004	顧客満足/顧客体験/顧客体験改善	258	38	H0000	品質/リスク管理/コンプライアンス/品質保証/品質改善	444
	38	H0000	IT/システム/セキュリティ	314	39	H0000	業務効率/業務改善	258	38	H0000	業務効率/業務改善	444
	40	I0001	業務効率	312	40	H0000	品質/品質保証/品質改善	248	38	H0000	業務・設備	444
	41	I0001	商品の生産/流通/販売	310	40	I0000	顧客満足	248	38	H0000	品質管理/品質保証/品質改善	444
	42	H0007	業務効率	304	42	H0014	監督機関への不適切な報告・開示	242	42	H0001	IT/システム/セキュリティ/品質保証/品質改善/業務効率/業務改善	440

SAMPLE

全リスク ワーストランキング

総合評価				影響度				頻度				
	コード	リスク項目	総合 評価値		コード	リスク項目	影響度 評価値		コード	リスク項目	頻度 評価値	
大 ↑ リスク ↓ 小	43	A0002	法律の改正、規制の変化	302	42	H0003	商品価格・数量への円高	242	43	J0003	内閣府等機関からの円高	433
	43	G0002	顧客満足度の低下	302	42	H0002	アムニー被害	242	44	G0008	インターネットサービスの未対応・遅延化	425
	45	H0012	赤字・利益の悪化等	298	45	H0002	品質の低下、機能の変化	278	45	H0002	情報セキュリティ対策の円高	413
	45	H0002	パワー・コスト削減	298	45	H0002	製品の欠陥・不具合発生	278	45	J0001	官公庁等からの円高	413
	47	H0004	機能・サービスの未対応	294	47	J0003	内閣府等機関からの円高	274	47	H0003	内閣府等からの円高	405
	47	J0002	社会実態への円高円安	294	48	H0012	不正行為の発生等	270	47	H0002	売上・顧客満足度の円高・円安等の円高	405
	47	G0008	顧客満足	294	48	H0004	機能・サービスの未対応	270	49	H0002	社会実態への円高円安	401
	50	H0002	顧客満足度の低下	290	48	H0004	品質低下	270	49	G0002	顧客の不満・苦情	401
	50	H0002	社会・顧客の理解の低下	290	48	H0004	商品規格違反	270	49	G0008	セキュリティ等の円高	401
	52	G0008	品質	286	48	Q0028	表示違反	230	49	G0002	個人情報の盗用・取扱いの円高	401
	53	A0001	会社・グループ全体の経営状況、株主満足度等の円高・円安の悪化	286	53	H0011	不正行為による不正取引	226	53	G0012	弊害	387
	53	G0004	顧客に対する対応の円高	286	53	H0012	不正行為による情報・システムへの不正アクセス	226	53	J0002	社会実態への円高円安	387
	53	G0008	インターネットサービスの未対応・遅延化	286	53	J0001	官公庁等からの円高	226	55	H0002	交通事情	383
	56	H0002	商品・サービスの円高	282	56	G0014	盗難・偽造	222	55	H0011	不正取引の円高	383
	56	H0008	赤字等の円高	282	56	G0008	顧客の苦情	222	57	H0002	不正取引	389
	58	F0002	契約	280	56	G0013	取引の円高円安・社会実態への円高	222	58	H0002	アムニー被害	385
	59	H0008	商品等の円高・利益悪化・赤字等	274	56	G0003	円高円安の悪化等の円高	222	59	H0011	不正取引・不正取引等の円高	381
	60	G0011	社会実態への円高円安・機能の変化	274	60	F0008	契約	214	59	10013	広告効果管理の不備	381
	60	G0012	円高円安の円高	274	60	F0001	社内関係の円高円安	214	59	H0001	顧客満足度の円高	381
	60	H0014	電力・コスト削減	274	60	H0012	セキュリティ等の円高	214	62	H0002	被害・被害等	377
63	G0011	社会・顧客の理解	274	63	H0008	盗難・偽造、アムニー被害	214	63	G0004	顧客満足度の低下	373	
63	H0002	情報セキュリティ対策の円高	274	63	G0002	顧客満足度の円高	214	63	H0002	商品・サービスの円高	373	

SAMPLE

全リスク ワーストランキング

総合評価				影響度				頻度				
	コード	リスク項目	総合 評価値		コード	リスク項目	影響度 評価値		コード	リスク項目	頻度 評価値	
大 ↑ リスク ↓ 小	63	A0002	製品/サービスのセキュリティ侵害/乗っ取り被害	274	65	A0019	取引先による信用被害	270	65	A0002	法律の改正、規制の変化	365
	63	A0008	商品/サービスの品質	274	65	A0002	税関・税務	270	65	A0008	商品/サービスの品質	365
	63	A0005	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先/取引先	274	65	A0008	商品/サービスの品質	270	65	A0005	システム障害/脆弱性	365
	68	A0002	取引先	272	68	A0002	取引先	268	68	A0002	法律の改正、規制の変化	361
	68	A0011	取引先	272	68	A0008	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	268	68	A0008	商品/サービスの品質	361
	70	A0004	情報技術/業務/システム/システム	270	70	A0004	情報技術/業務/システム/システム	267	68	A0008	商品/サービスの品質	361
	70	A0002	取引先	270	70	A0011	取引先	267	68	A0008	商品/サービスの品質	361
	72	A0008	商品/サービスの品質	268	72	A0017	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	198	72	A0004	情報技術/業務/システム/システム	357
	72	A0014	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	268	72	A0002	取引先	198	72	A0024	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	357
	74	A0005	取引先	264	72	A0005	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	198	74	A0012	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	353
	74	A0002	取引先	264	75	A0002	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	194	74	A0008	商品/サービスの品質	353
	76	A0018	取引先	262	76	A0008	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	190	76	A0012	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	349
	76	A0001	セキュリティ/リスク/リスク	262	76	A0018	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	190	76	A0002	取引先	349
	76	A0008	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	262	76	A0001	セキュリティ/リスク/リスク	190	76	A0018	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	349
	79	A0002	取引先	260	76	A0005	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	190	79	A0002	取引先	345
	80	A0008	商品/サービスの品質	258	80	A0014	取引先	187	79	A0008	商品/サービスの品質	345
	81	A0008	取引先	258	80	A0001	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	187	79	A0011	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	345
	81	A0018	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	258	82	A0018	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	183	82	A0011	取引先	341
	81	A0011	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	258	83	A0007	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	179	82	A0001	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	341
	84	A0001	セキュリティ/リスク/リスク	254	83	A0018	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	179	84	A0004	情報技術/業務/システム/システム	337
85	A0017	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	252	83	A0008	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	179	84	A0002	取引先	337	
85	O0006	セキュリティ管理の不備	252	83	Q0079	反社会的勢力との不適切な関係	179	86	A0007	取引先/顧客/仕向先/取引先/取引先	333	

SAMPLE

全リスク ワーストランキング

総合評価				影響度				頻度				
	コード	リスク項目	総合評価点		コード	リスク項目	影響度評価点		コード	リスク項目	頻度評価点	
大	85	Q0003	個人情報の盗取・改ざり等	252	87	Q0017	契約情報の不正	171	87	Q0011	個人情報の盗取・改ざり等	329
	88	Q0008	盗取	248	88	H0008	商品ライフェサイクルの短縮	167	88	Q0008	盗取・窃電	321
	88	Q0013	不正取引・不正請求	248	88	Q0003	情報漏えい	167	88	H0011	顧客情報の不正	321
	88	Q0007	システム障害に対する対応策の不備	248	90	H0010	外部からの不正アクセスによる不正	163	90	Q0002	不正アクセスによる不正	317
	91	Q0015	窃電	246	90	Q0007	システム障害に対する対応策の不備	163	90	Q0008	盗取・窃電	317
	91	H0016	不正取引・不正請求	246	90	Q0027	不正取引・不正請求	163	90	Q0009	データの盗取・漏洩	317
	93	H0013	不正取引・不正請求	244	93	Q0008	盗取・窃電	159	93	Q0009	盗取・窃電	313
	93	Q0003	システム障害に対する対応策の不備	244	93	P0006	窃電	159	94	Q0013	情報漏えい	310
	95	Q0003	システム障害に対する対応策の不備	242	93	Q0001	情報漏えい	159	95	H0015	顧客情報の不正	308
	96	Q0008	盗取・窃電	240	93	Q0012	不正アクセスによる不正	159	95	Q0003	システム障害に対する対応策の不備	308
	96	H0010	不正アクセスによる不正	240	97	H0015	顧客情報の不正	155	95	H0008	不正取引・不正請求	308
	96	P0001	社内ネットワーク	240	97	Q0001	情報漏えい	155	95	H0009	不正取引・不正請求	308
	99	Q0014	窃電	238	97	Q0014	不正取引・不正請求	155	99	Q0001	情報漏えい	302
	99	Q0012	不正取引・不正請求	238	97	Q0021	窃電	155	99	H0016	不正取引・不正請求	302
	99	H0011	不正アクセスによる不正	238	97	Q0001	情報漏えい	155	99	Q0016	ソフトウェア違法コピー	302
	99	P0003	不正取引・不正請求	238	102	H0010	不正アクセスによる不正	151	99	Q0017	不正取引・不正請求	302
	103	Q0007	盗取	237	102	P0013	不正取引・不正請求	151	103	H0010	不正アクセスによる不正	298
	104	H0002	不正取引	236	102	Q0014	不正取引・不正請求	151	103	P0002	情報漏えい	298
	105	Q0011	不正アクセスによる不正	234	105	Q0008	不正取引・不正請求	147	105	Q0014	不正取引・不正請求	295
	105	P0024	窃電	234	106	Q0008	不正取引	143	105	H0014	不正取引・不正請求	295
	105	Q0003	情報漏えい	234	106	Q0008	不正取引	143	105	Q0012	不正取引・不正請求	295
	105	H0010	不正アクセスによる不正	234	106	M0001	サービス残業	143	105	H0010	不正アクセスによる不正	295

SAMPLE

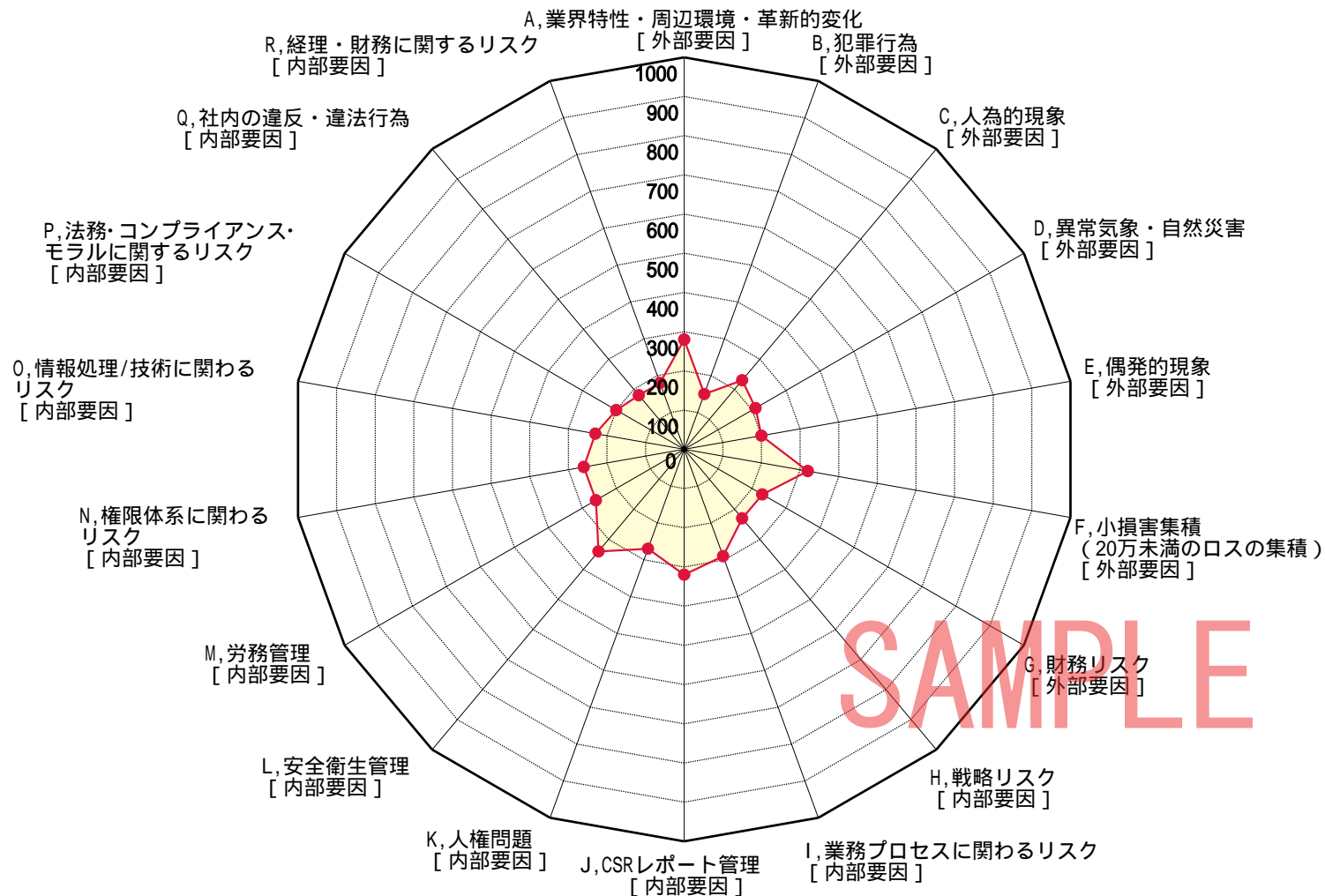
全リスク ワーストランキング

総合評価				影響度				頻度			
	コード	リスク項目	総合評価値		コード	リスク項目	影響度評価値		コード	リスク項目	頻度評価値
大 ↑ リスク ↓ 小	109	I0000	282	大 ↑ リスク ↓ 小	106	H0001	143	大 ↑ リスク ↓ 小	109	E0001	286
	109	H0002	282		106	H0002	143		109	I0083	286
	109	H0012	282		111	H0007	139		109	M0003	286
	109	H0024	282		111	H0012	139		109	N0003	286
	113	I0005	280		111	H0002	139		113	I0002	282
	113	H0004	280		111	H0011	139		113	N0005	282
	113	H0004	280		111	H0019	139		113	Q0009	282
	113	H0012	280		111	H0002	139		116	H0003	280
	117	H0019	280		111	H0005	139		116	P0003	280
	118	H0011	280		111	H0001	139		116	Q0034	280
	118	H0002	280		119	H0021	131		116	R0015	280
	120	H0004	280		119	H0019	131		120	E0011	280
	121	H0002	280		119	H0019	131		120	N0006	280
	122	H0019	280		119	H0001	131		120	N0034	280
	122	H0014	280		119	H0007	131		120	Q0005	280
	122	H0007	280		124	D0014	127		120	Q0022	280
	125	I0004	280		124	H0012	127		125	Q0024	280
	126	H0003	280		124	H0002	127		125	Q0033	280
	127	H0019	280		124	H0005	127		127	H0007	282
	128	H0005	280		124	H0002	127		127	P0001	282
	129	H0002	280		129	H0005	125		127	R0007	282
	130	I0005	280		129	H0004	125		130	H0013	280

SAMPLE

リスク種別評価 レーダーチャート

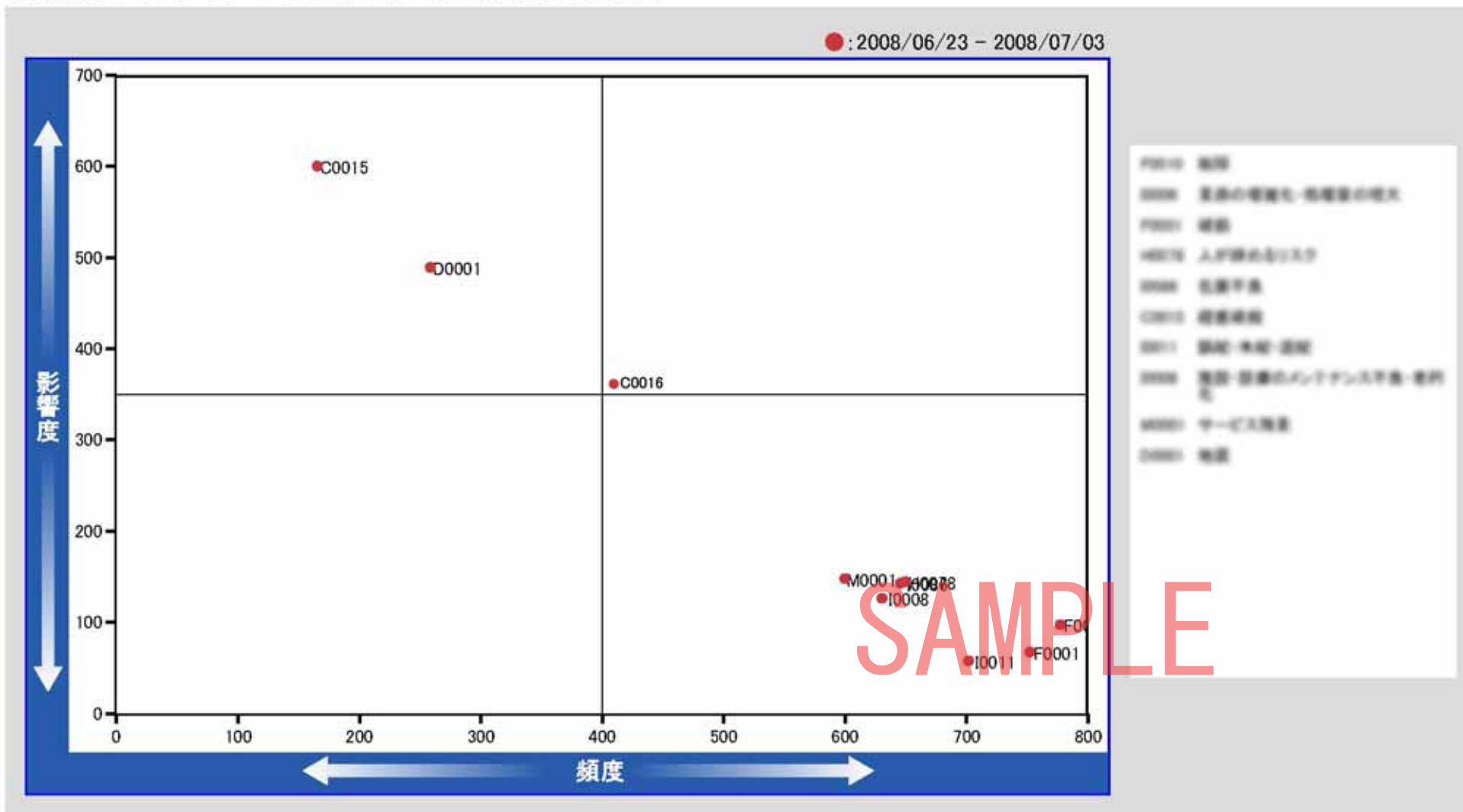
各リスクの総合評価点を18のリスク種別で合計し、1000点満点換算で表示しています。点数が大きいほど含まれるリスクの危険性が高いことを示します。



0001028

総合ワースト10 リスクマップ

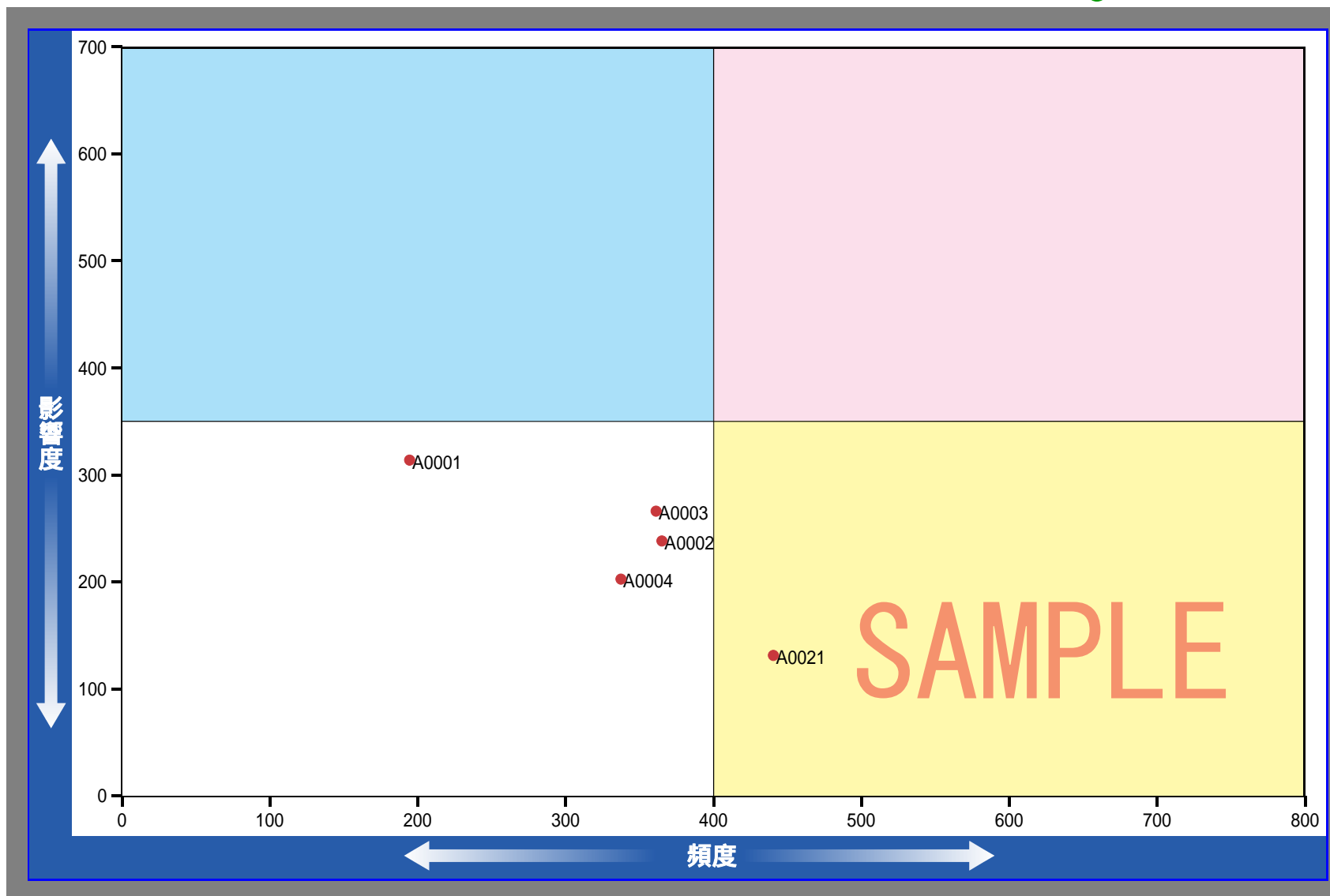
総合評価ランキングのワースト10を、リスクマップ上に表示しています。



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:A:業界特性・周辺環境・革新的変化

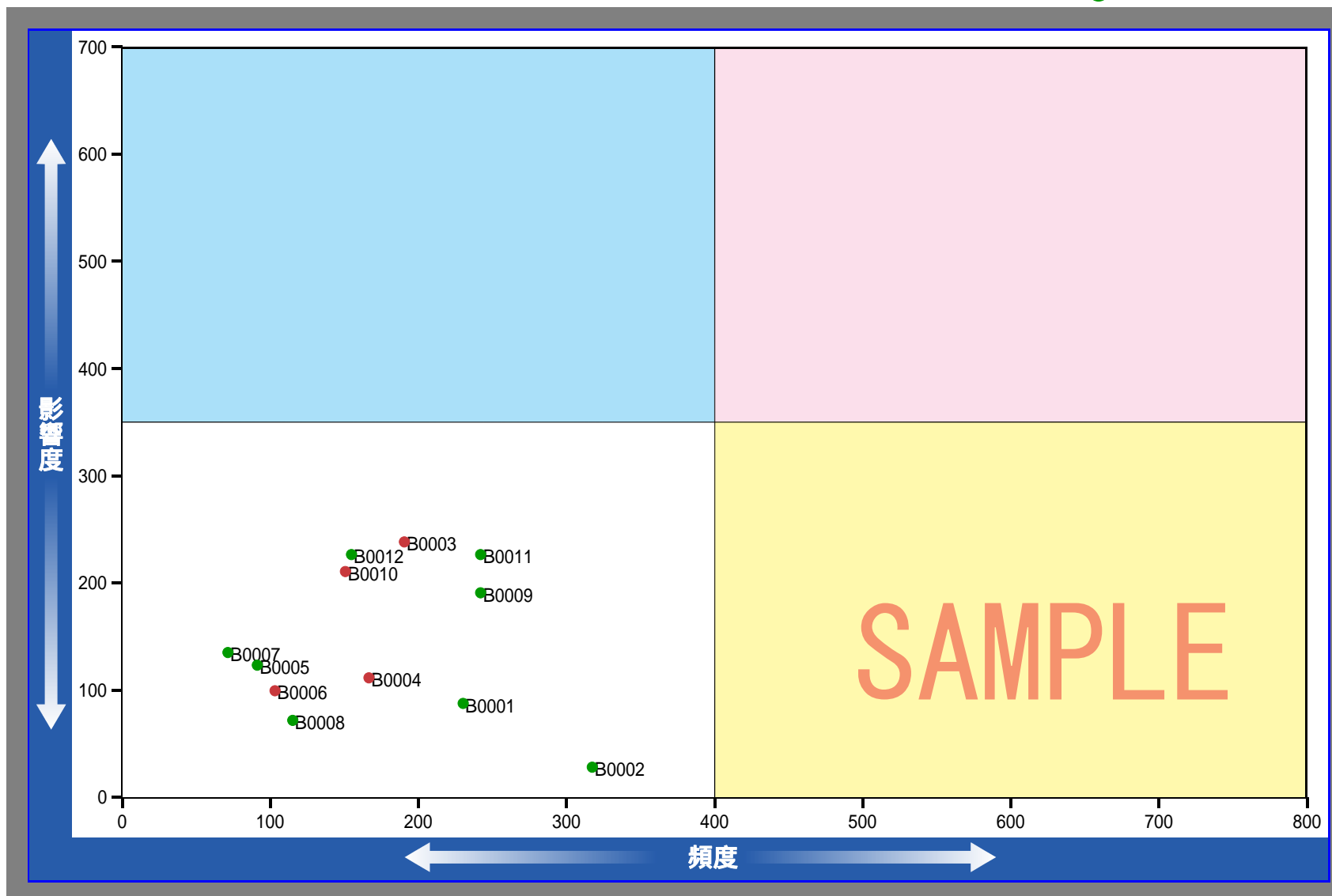
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別: B: 犯罪行為

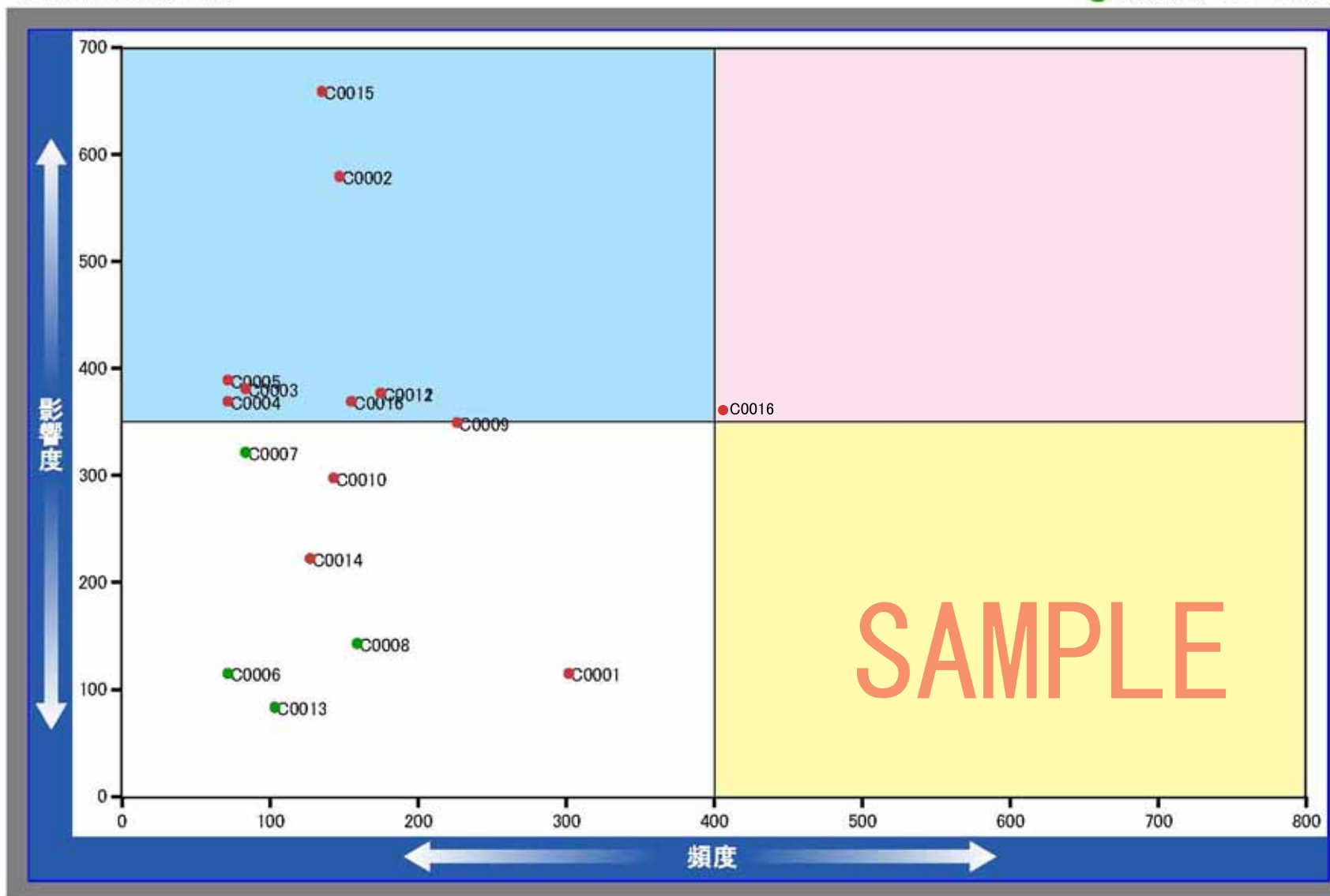
●: 保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:C:人為的現象

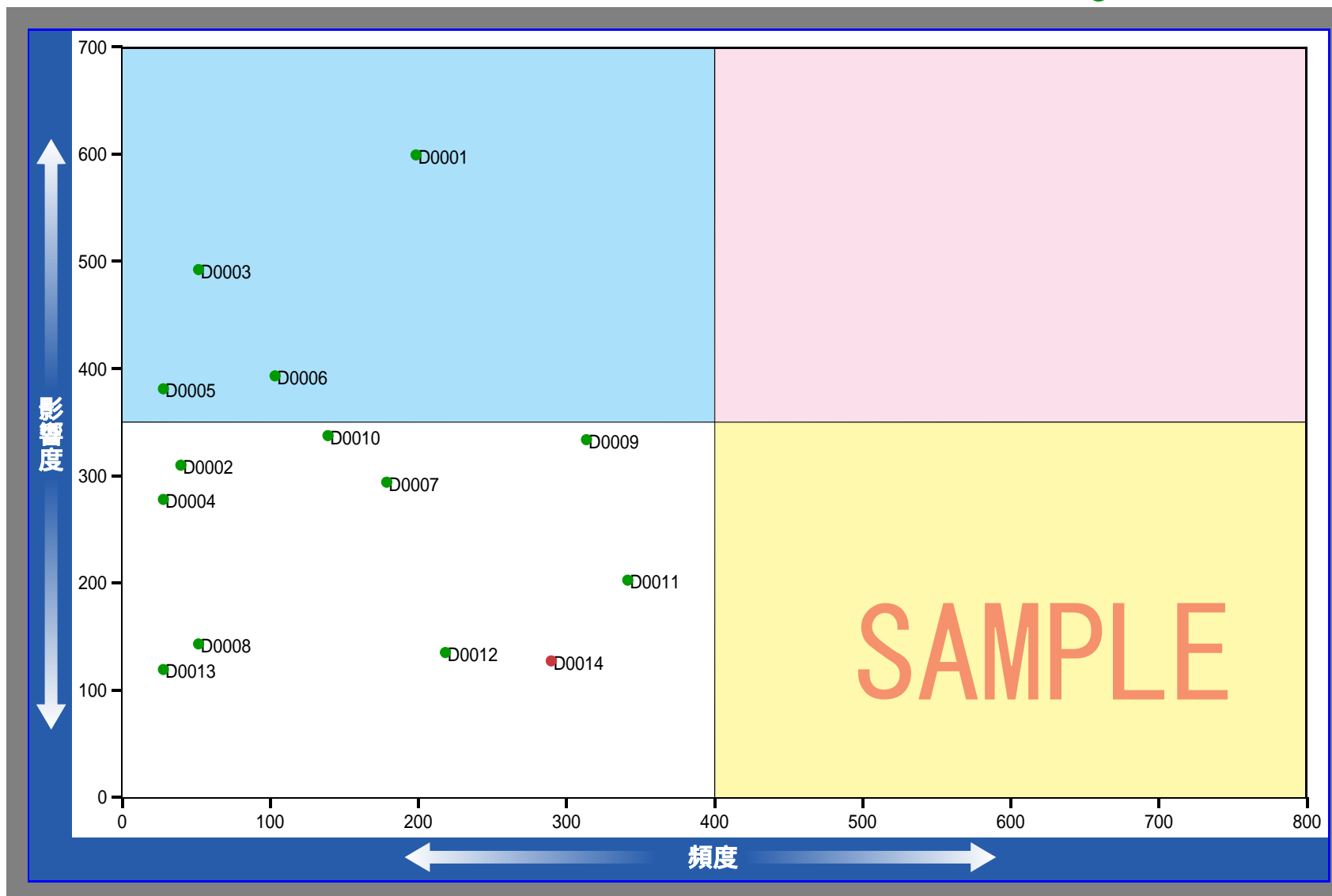
●: 保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別: D: 異常気象・自然災害

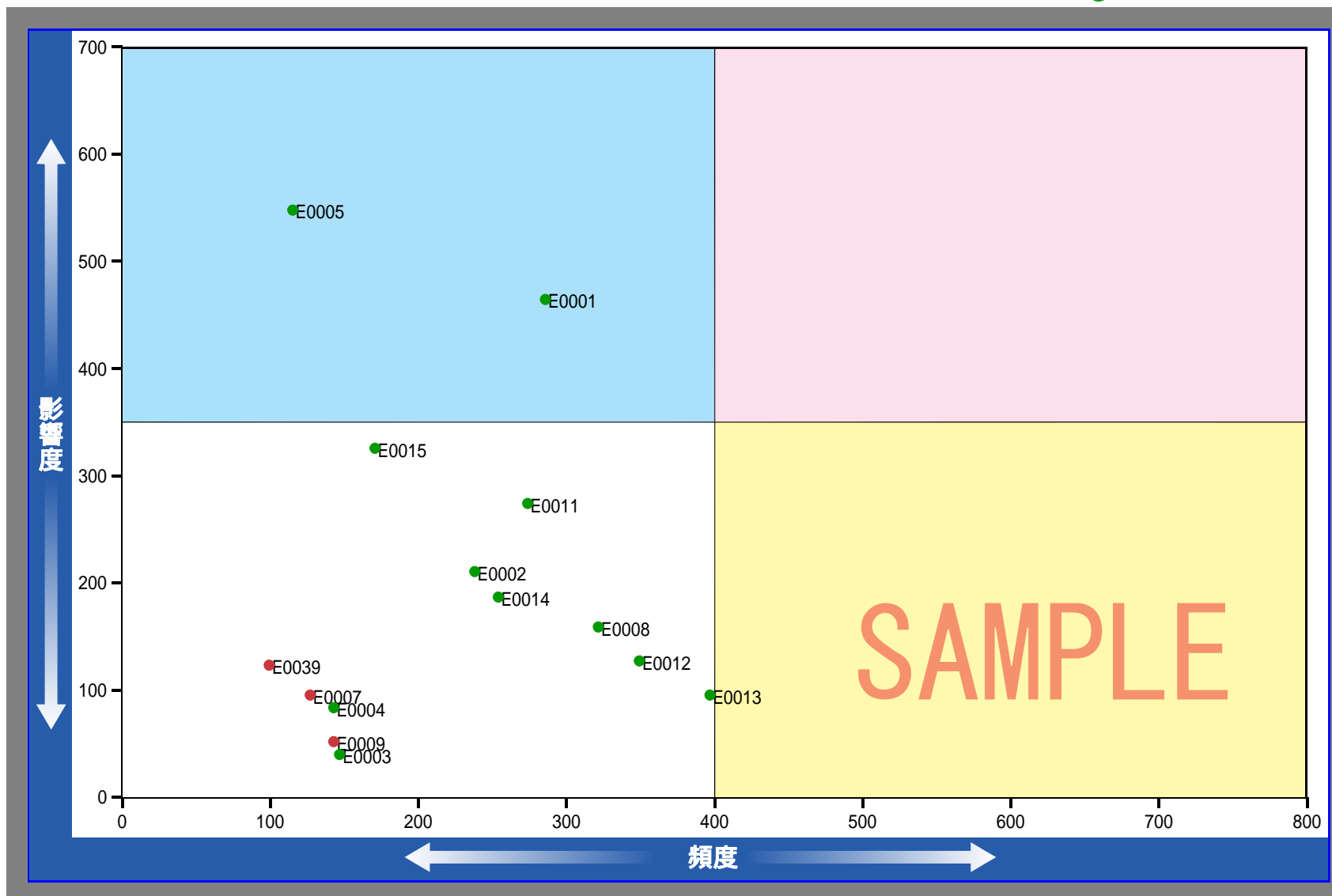
●: 保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:E:偶発的現象

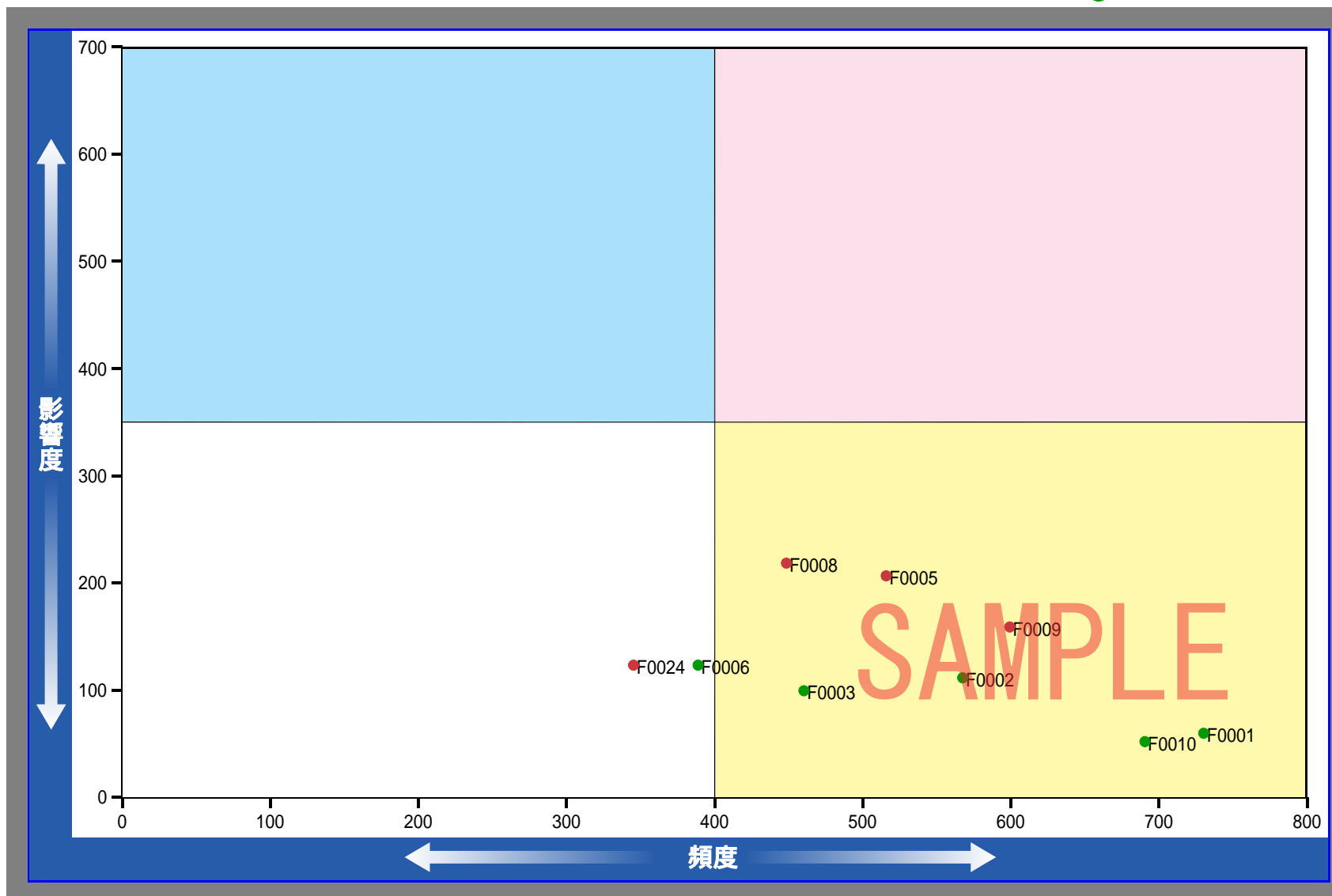
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:F:小損害集積(20万未満のロスの集積)

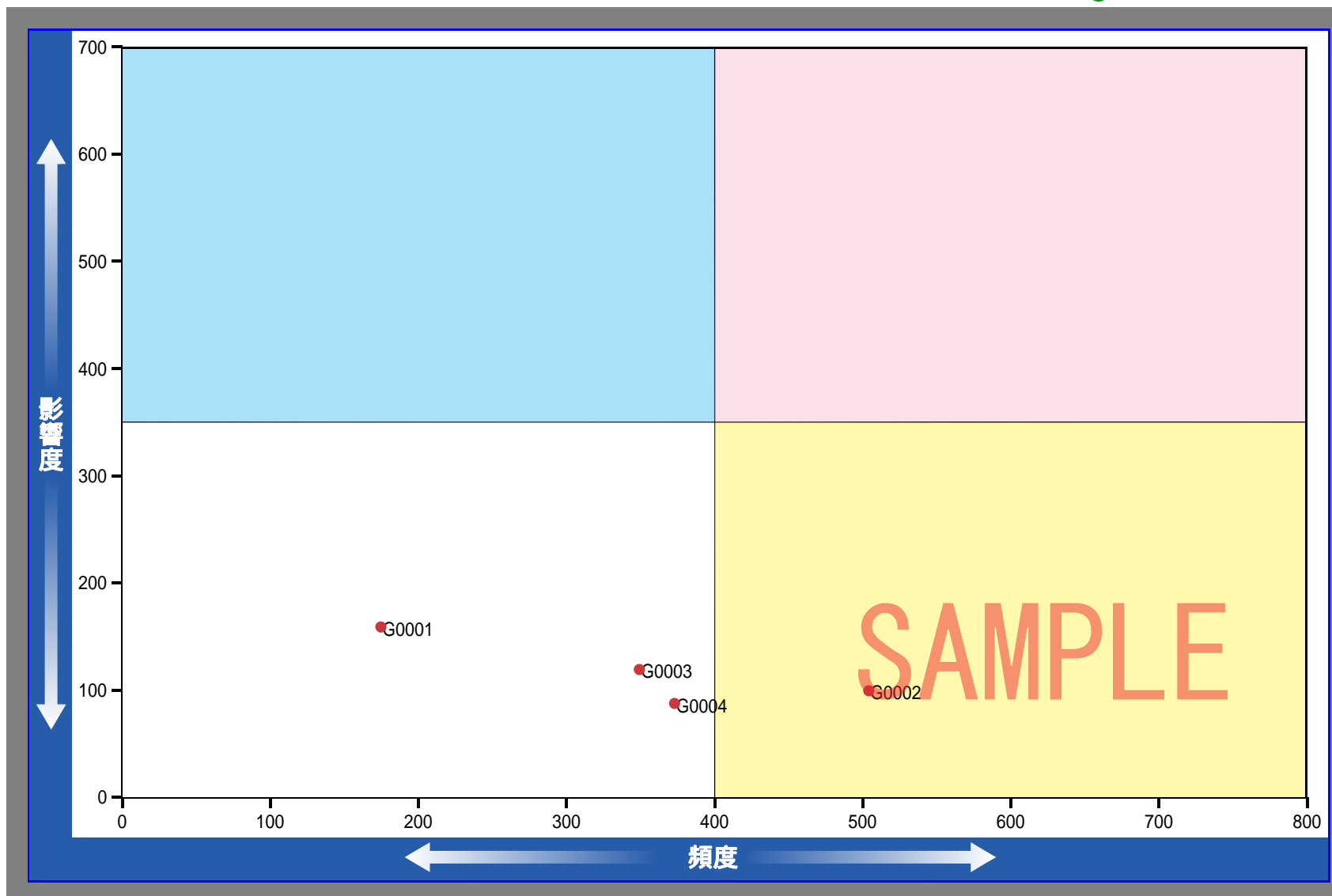
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別: G: 財務リスク

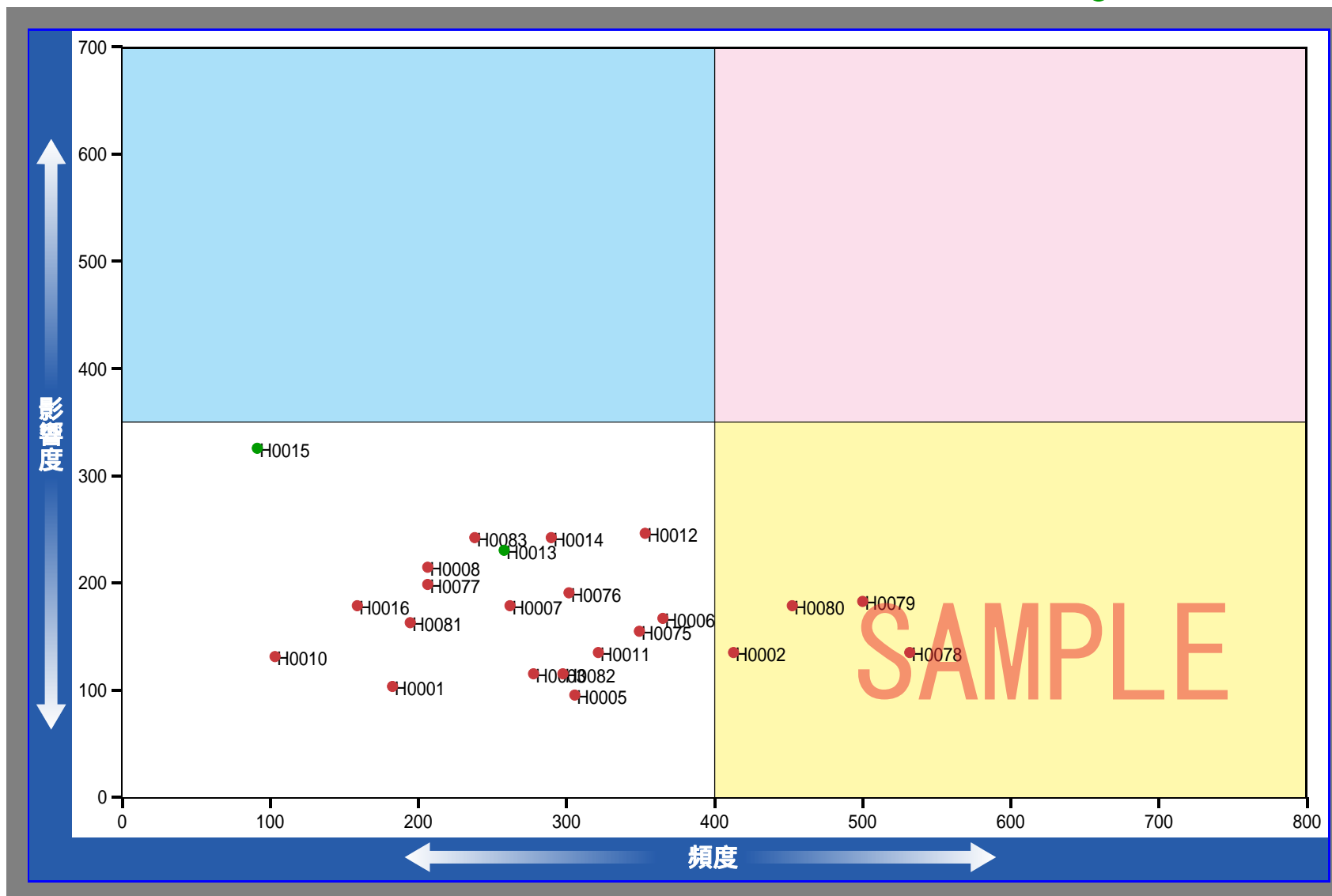
●: 保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:H:戦略リスク

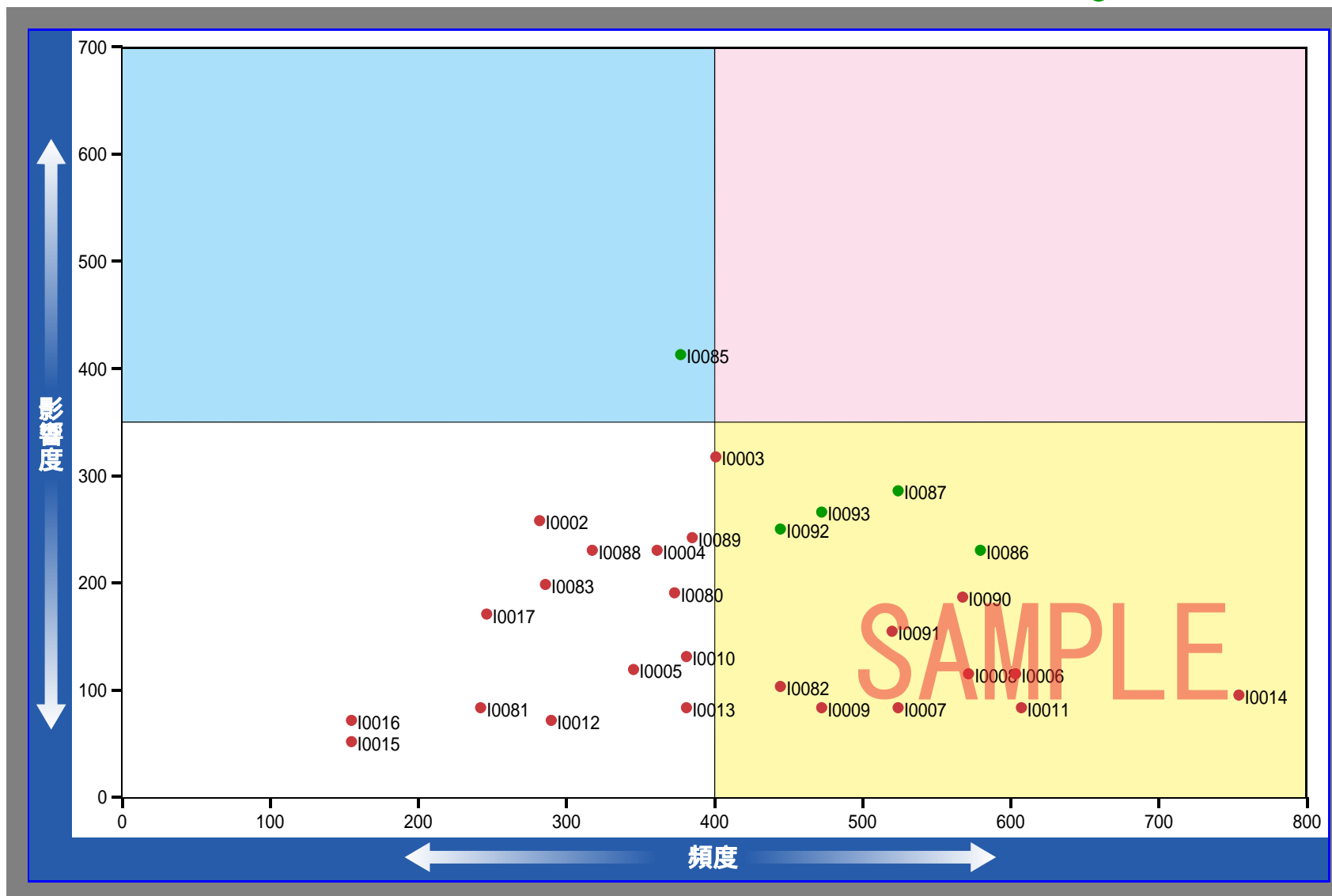
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:I:業務プロセスに関わるリスク

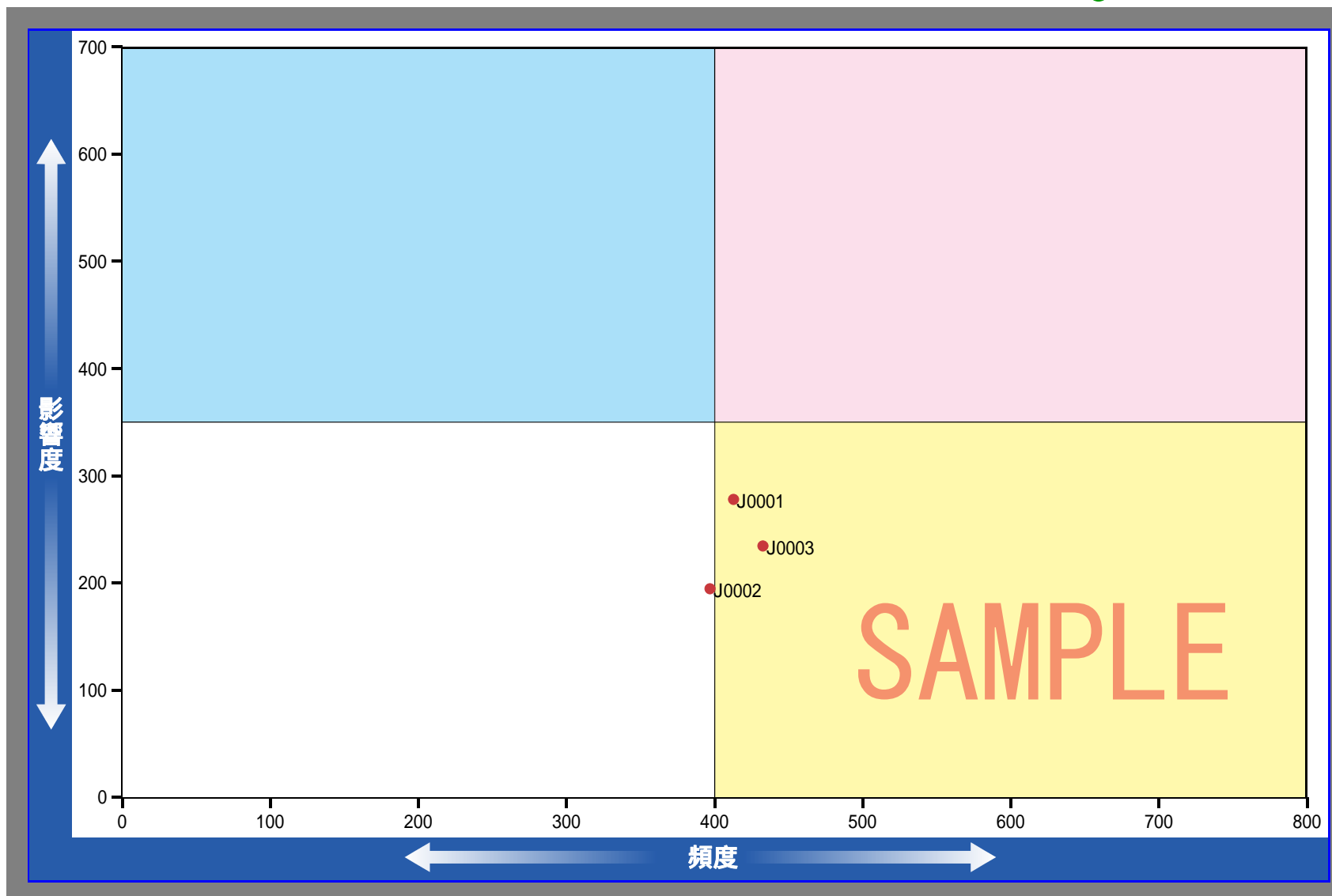
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別: J: CSRレポート管理

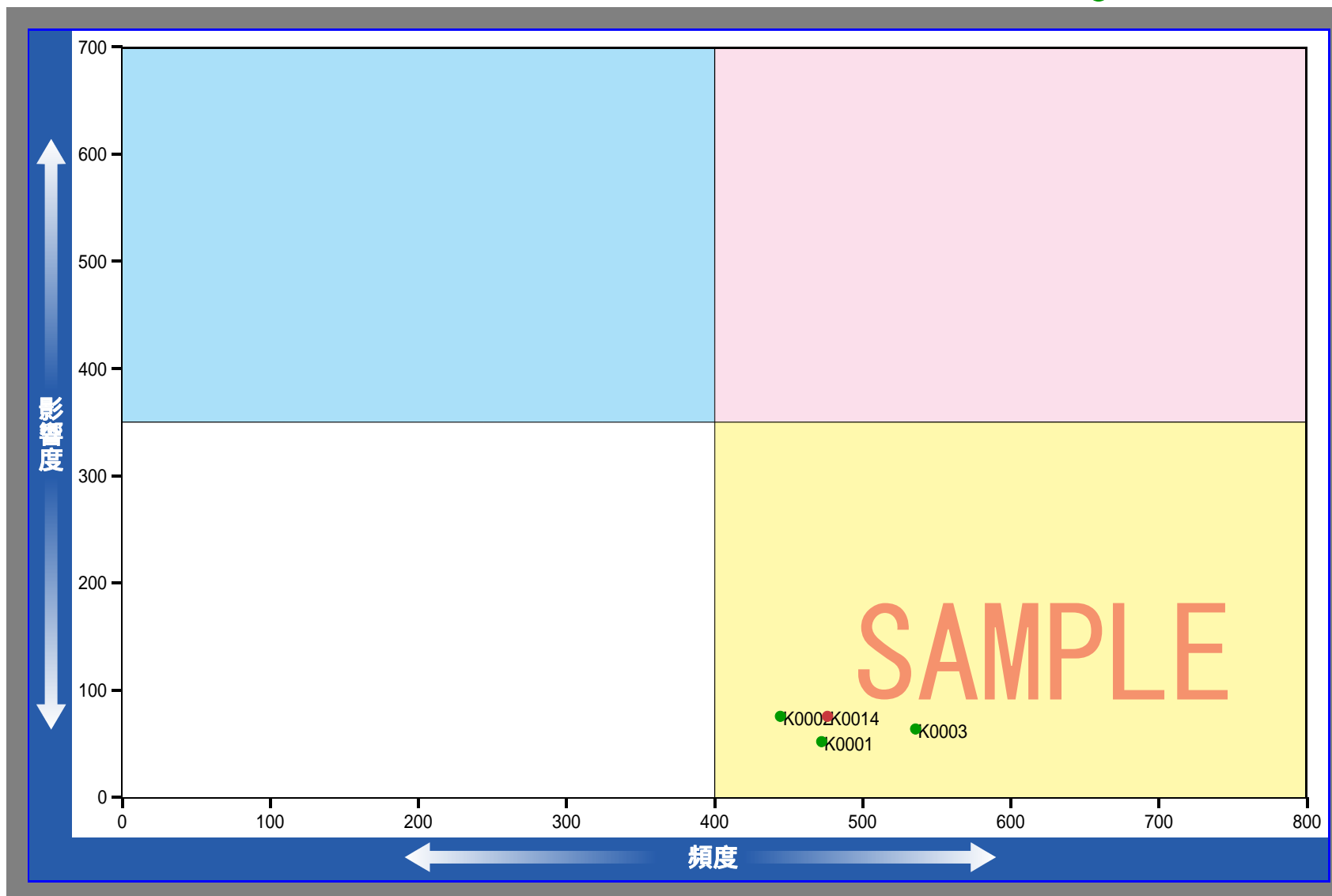
●: 保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別: K: 人権問題

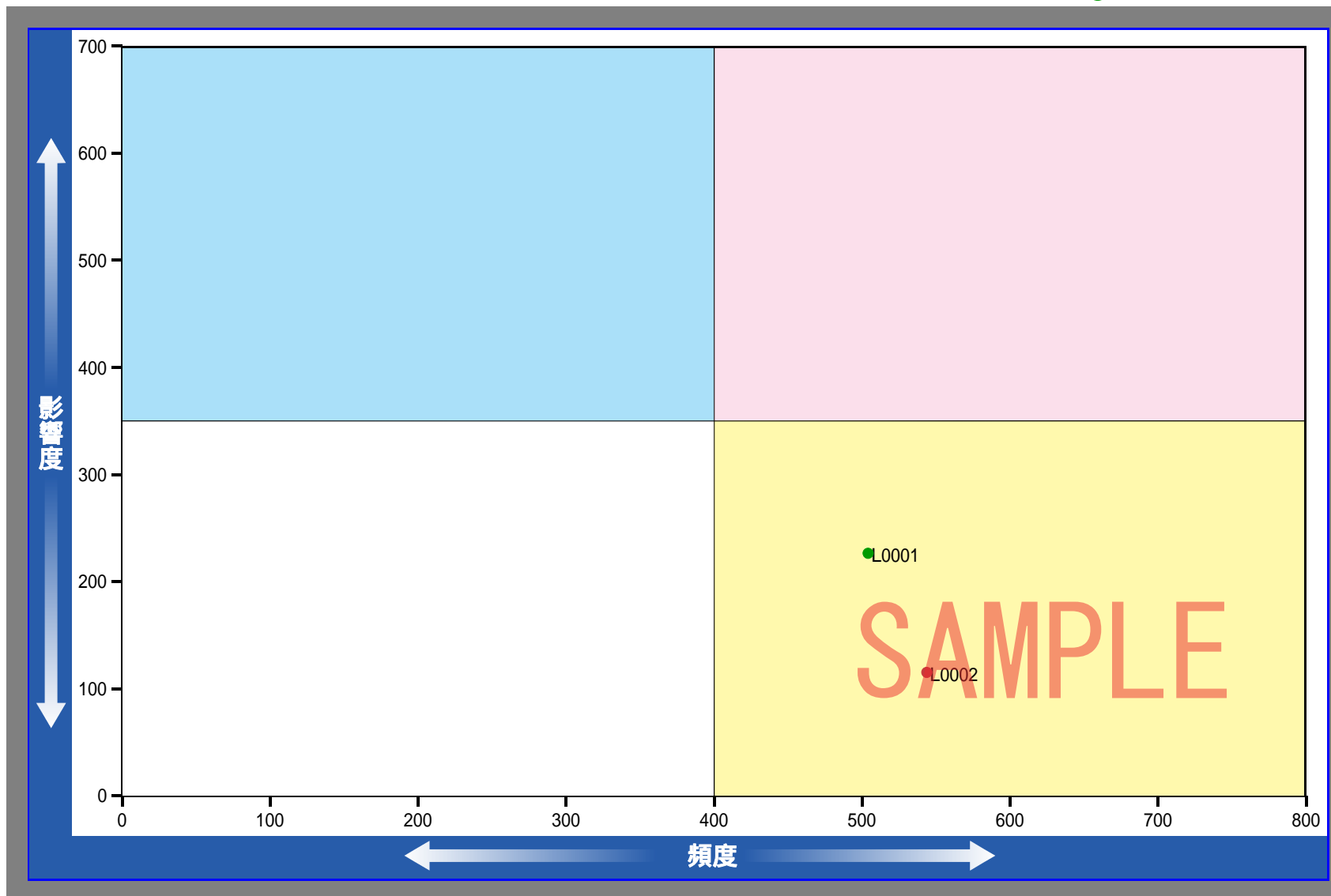
●: 保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:L:安全衛生管理

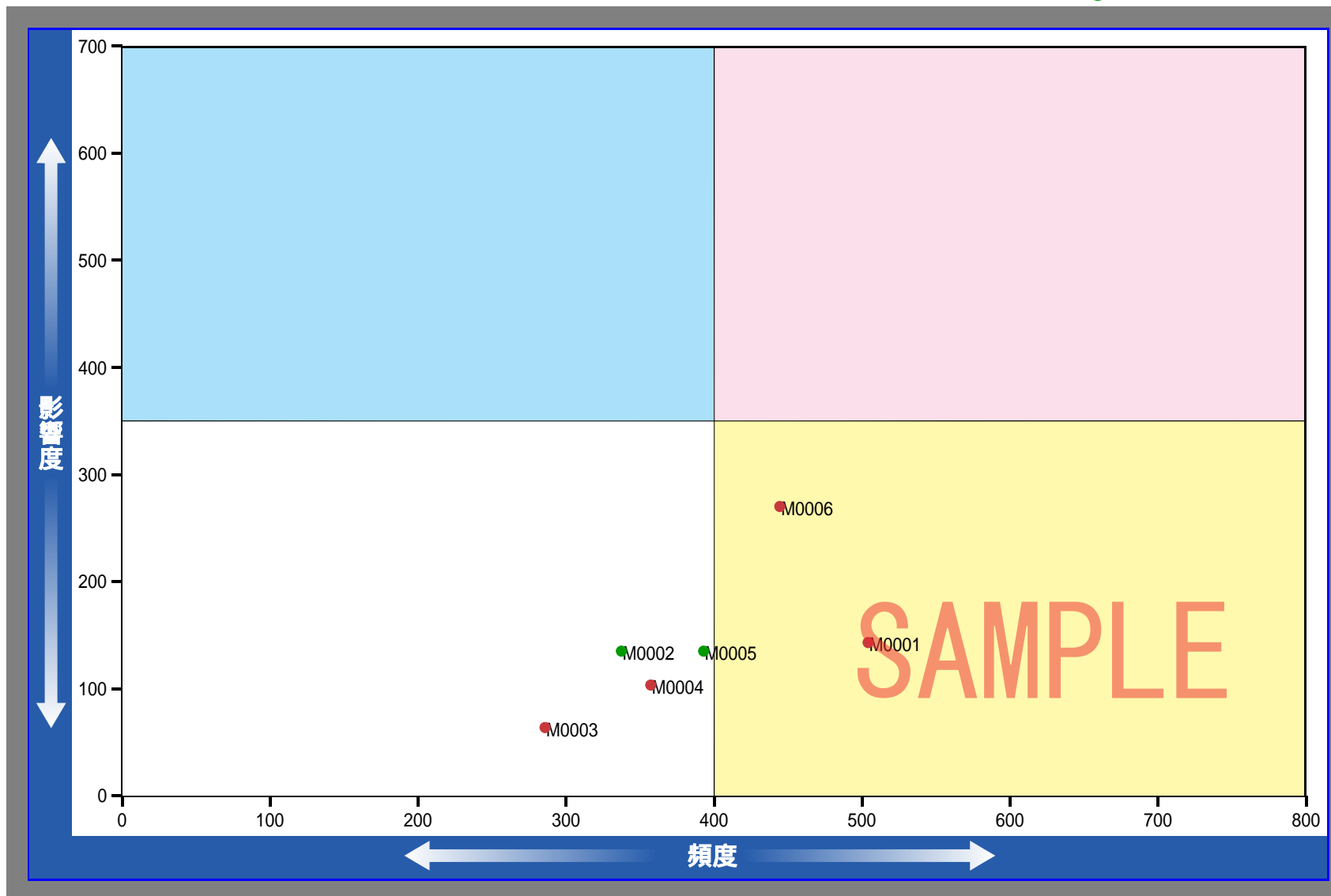
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:M:労務管理

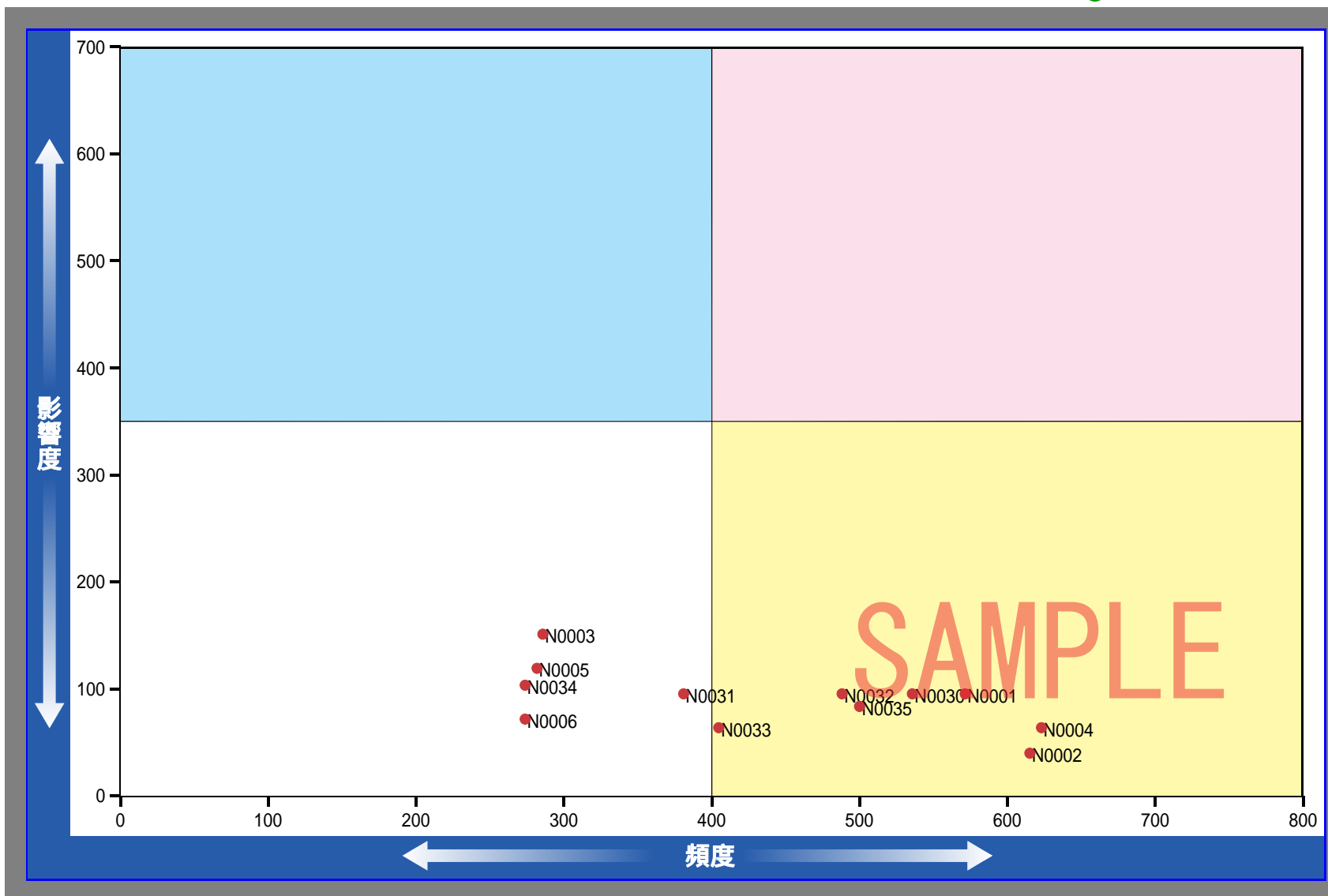
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:N:権限体系に関わるリスク

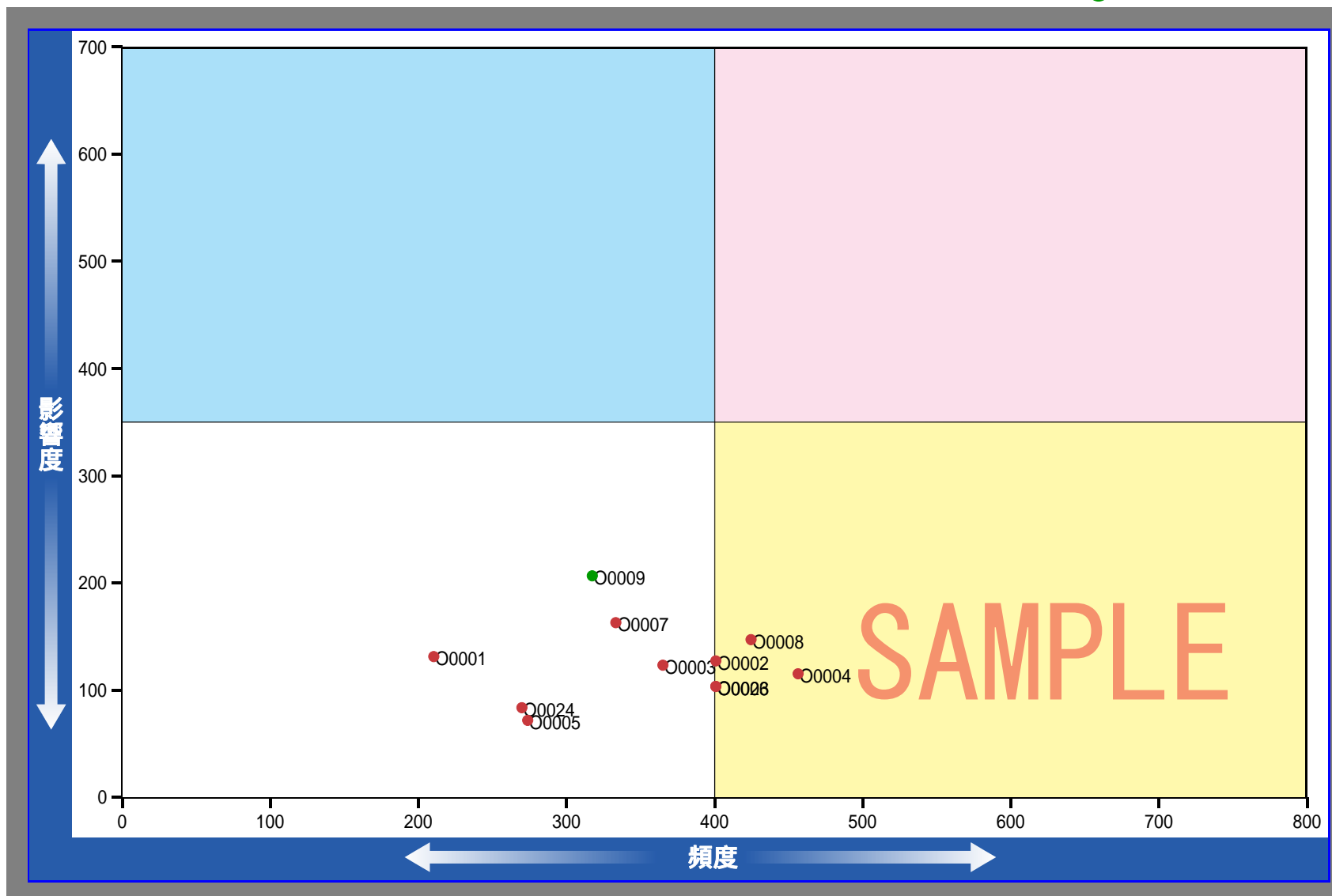
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別: ○: 情報処理/技術に関わるリスク

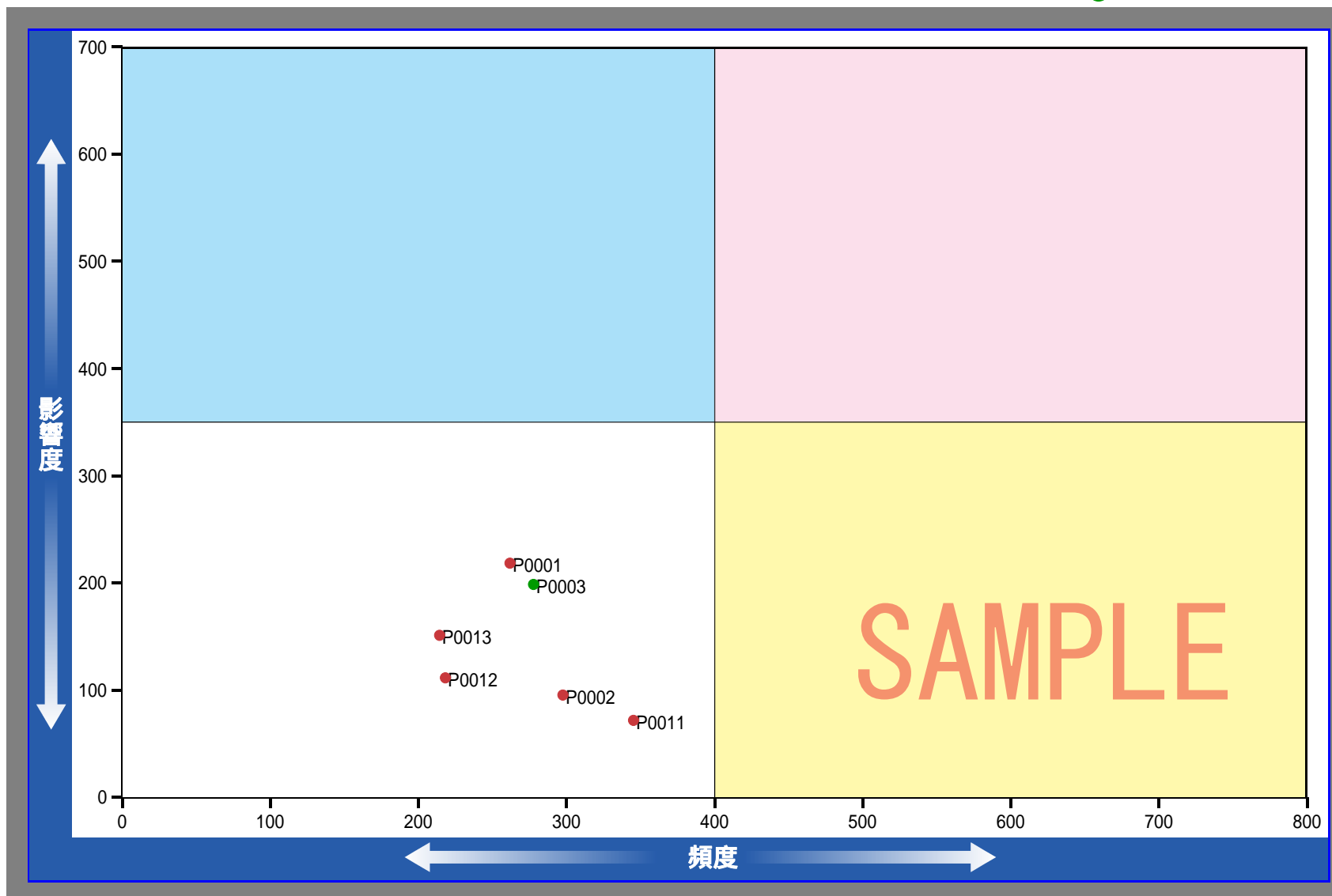
●: 保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別:P:法務・コンプライアンス・モラルに関するリスク

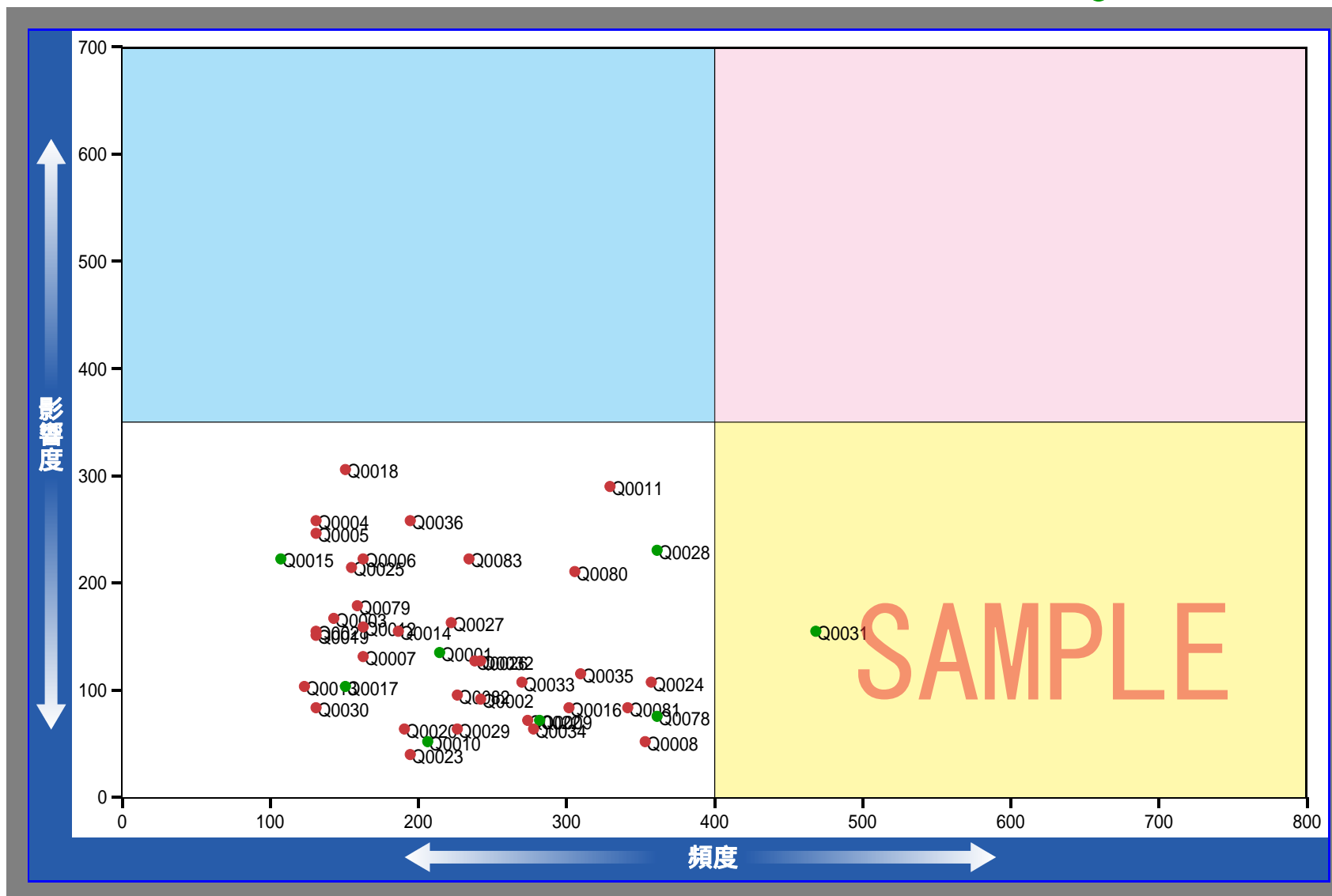
●:保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別: Q: 社内の違反・違法行為

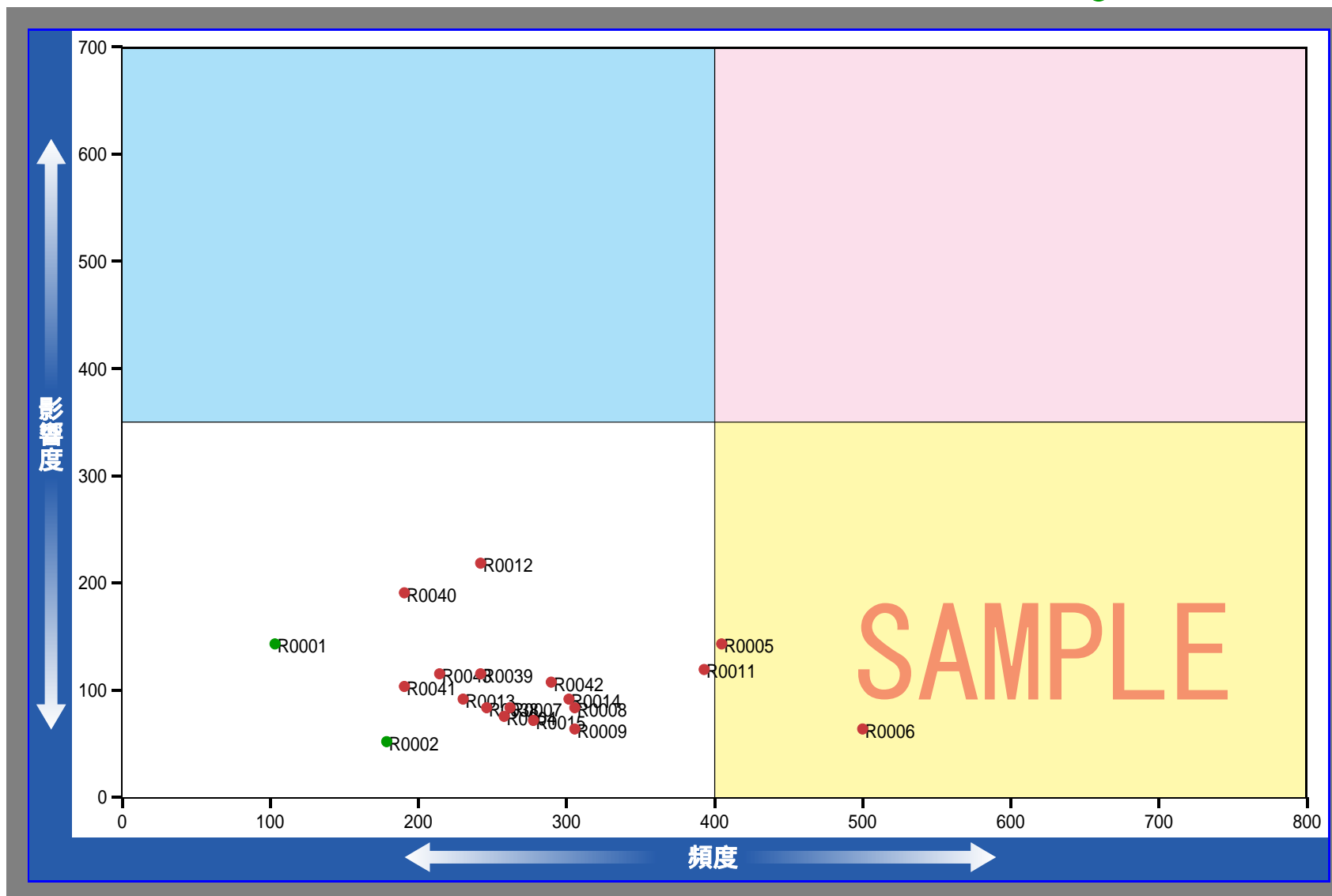
●: 保険によりヘッジできるリスク



リスク種別 リスクマップ

リスク種別: R: 経理・財務に関するリスク

●: 保険によりヘッジできるリスク



》》リスク評価点一覧

1/6

リスク項目ごとに総合評価点、影響度評価点、頻度評価点を表示しています。総合評価点は影響度と頻度の合計を1000点満点で換算したものです。

コード	リスク項目	総合評価点	影響度評価点	頻度評価点
A. 業界特性・周辺環境・革新的変化(外部要因)				
A0001	業界の特性、競合他社の状況	328	267	391
A0002	法律の改正、規制の変化	336	194	477
A0003	経済環境の変化	353	289	417
A0004	情報技術革新からの進化	315	183	446
A0005	海外グループ企業/親会社、姉妹会社等からの方針・戦略の変更	255	183	318
B. 犯罪行為(外部要因)				
A0006	銀行取引上の詐欺、偽造	311	86	371
A0007	銀行取引上の偽造、不正	336	40	436
A0008	銀行取引上の偽造行為	180	117	309
A0009	銀行取引上の不正行為	216	107	309
A0010	銀行取引上の偽造・偽造	100	100	111
A0011	銀行取引上の不正	136	86	180
A0012	銀行取引上の不正	136	140	111
A0013	銀行取引上の不正行為・偽造	100	86	304
A0014	銀行取引上の不正行為	316	140	304
A0015	銀行取引上の不正行為	216	140	304
A0016	銀行取引上の不正行為	100	86	304
A0017	銀行取引上の不正行為・不正行為	311	100	318
C. 人為的現象(外部要因)				
C0001	権限不足		120	421
C0002	権限		100	120
C0003	権限	202	240	100
C0004	権限	225	240	84
C0005	権限不足	240	240	100
C0006	不正行為	147	180	113
C0007	不正行為	224	225	122

SAMPLE

》》リスク評価点一覧

コード	リスク項目	総合評価点	影響度評価点	頻度評価点
E. 偶発的現象(外部要因)				
01000	地震・津波	224	210	220
01001	地震・津波	94	40	147
01002	台風・豪雨	113	83	143
01003	雪害	222	240	110
01004	地震・津波	111	90	127
01005	洪水・高潮	240	150	221
01006	雪害	90	52	143
01007	火災・爆発・雷害	224	224	224
01008	通信障害	220	127	240
01009	停電	240	90	207
01010	ITシステム	221	187	224
01011	集中豪雨・暴風雨	240	220	171
01012	伝染病・感染症	111	122	90
F. 小損害集積(20万未満のロスの集積)(外部要因)				
01013	地震	200	40	220
01014	地震	220	111	247
01015	雪害	200	90	400
01016	地震・津波	241	200	210
01017	雪害	220	122	200
01018	地震	222	210	440
01019	雪害	220	150	200
01020	地震	220	52	400
01021	雪害	220	122	240
G. 財務リスク(外部要因)				
02001	為替変動リスク	187	150	170
02002	金利変動リスク(借入)	202	90	204
02003	金利リスク	224	150	240
02004	為替変動リスク	220	87	222

SAMPLE

》》リスク評価点一覧

3/6

コード	リスク項目	総合評価点	影響度評価点	頻度評価点
G. 財務リスク(外部要因)				
H0008	金利リスク	224	119	249
H0009	為替変動リスク	220	87	272
H. 戦略リスク(内部要因)				
H0001	経営理念の未熟	143	103	182
H0002	経営目標と業績測定の方法	274	135	412
H0003	経営方針の不適切な設定	197	115	278
H0004	経営目標と戦略の不整合	201	95	308
H0005	商品・サービスラインの明確	266	167	265
H0006	ビジネスポートフォリオのバランス	221	179	262
H0007	競争力、強み、コアコンピタンス	210	214	208
H0008	リスク対応の明確化	117	121	103
H0009	組織設計のミス	228	138	321
H0010	予算、計画の策定ミス	200	246	252
H0011	不適切な財務報告	244	220	258
H0014	監督機関への不適切な報告・開示	266	242	290
H0012	ITの活用・更新による経営不安	208	225	91
H0013	社内競争の激化による経営者の交代、経営者の意思の交代	169	179	159
H0015	組織構造の柔軟性の未熟	252	135	249
H0016	企業価値の未熟	246	190	202
H0017	顧客層・成長率の未熟	202	189	208
H0018	人材確保のリスク	174	135	132
H0019	人材確保で対応したリスク	162	162	160
H0020	顧客を失うリスク	179	119	412
H0021	外国製部品・資材のリスク管理の不備	179	162	184
H0022	経営活動における不透明な意思決定	207	115	288
H0023	商品・サービス設計上の問題	240	242	228
I. 業務プロセスに関わるリスク(内部要因)				
H0024	商品・サービスの開発力の未熟	270	258	252

SAMPLE

リスク評価点一覧

4/6

コード	リスク項目	総合評価点	影響度評価点	頻度評価点
I. 業務プロセスに関わるリスク(内部要因)				
10091	工場管理不良	338	155	520
10092	倉庫管理不良	347	250	444
10093	品質管理不良	369	266	472
J. CSRLレポート管理(内部要因)				
10094	顧客対応への対応不良	346	276	413
10095	社会貢献への対応不良	296	194	387
10096	内部統制機能の対応不良	334	234	433
K. 人権問題(内部要因)				
10097	労働者に対する権利侵害	301	81	377
10098	差別	301	81	377
10099	労働者に対する権利侵害	301	81	377
10100	労働者に対する権利侵害	301	81	377
L. 安全衛生管理(内部要因)				
10101	労働災害・事故発生	385	226	504
10102	労働者の健康被害	330	133	344
M. 労務管理(内部要因)				
M0001	サービス残業	324	143	504
10103	労働時間	324	143	504
10104	労働時間	324	143	504
10105	労働時間	324	143	504
10106	労働時間	324	143	504
10107	労働時間	324	143	504
10108	労働時間	324	143	504
N. 権限体系に関わるリスク(内部要因)				
10109	権限の不明確な状態・運用の不一致	301	81	377
10110	権限の不明確な状態・運用の不一致	301	81	377
10111	権限の不明確な状態・運用の不一致	301	81	377
10112	権限の不明確な状態・運用の不一致	301	81	377
10113	権限の不明確な状態・運用の不一致	301	81	377

SAMPLE

》》リスク評価点一覧

コード	リスク項目	総合評価点	影響度評価点	頻度評価点
N. 権限体系に関わるリスク(内部要因)				
00001	権限付与の不適切	250	80	170
00002	権限付与の漏れ	250	70	180
00003	権限付与の重複	250	70	180
00004	権限付与の不適切	250	80	170
00005	権限付与の漏れ	250	70	180
00006	権限付与の重複	250	70	180
00007	権限付与の不適切	250	80	170
00008	権限付与の漏れ	250	70	180
00009	権限付与の重複	250	70	180
00010	権限付与の不適切	250	80	170
00011	権限付与の漏れ	250	70	180
00012	権限付与の重複	250	70	180
O. 情報処理/技術に関わるリスク(内部要因)				
00013	システム障害	250	100	150
00014	データ損失	250	100	150
00015	システム脆弱性	250	100	150
00016	システム障害	250	100	150
00017	データ損失	250	100	150
00018	システム脆弱性	250	100	150
00019	システム障害	250	100	150
00020	データ損失	250	100	150
00021	システム脆弱性	250	100	150
00006	セキュリティ管理の不備	252	103	401
00022	システム障害	250	100	150
00023	データ損失	250	100	150
00024	システム脆弱性	250	100	150
00025	システム障害	250	100	150
00026	データ損失	250	100	150
00027	システム脆弱性	250	100	150
P. 法務・コンプライアンス・モラルに関するリスク(内部要因)				
00028	システム障害	250	100	150
00029	データ損失	250	100	150
00030	システム脆弱性	250	100	150
00031	システム障害	250	100	150
00032	データ損失	250	100	150
00033	システム脆弱性	250	100	150
00034	システム障害	250	100	150
00035	データ損失	250	100	150
00036	システム脆弱性	250	100	150

SAMPLE

》》リスク評価点一覧

コード	リスク項目	総合評価点	影響度評価点	頻度評価点
Q. 社内の違反・違法行為(内部要因)				
Q0028	表示違反	296	230	361
R. 経理・財務に関するリスク(内部要因)				

SAMPLE

リスク項目の解説

コード	リスク項目	解説
A. 業界特性・周辺環境・革新的変化(外部要因)		
A-0001	業界の特性、周辺環境の変化	市場の拡大、競争の激化、新しい需要の出現、技術の革新などによる業界構造の変化によって、会社業績に悪影響が及ぶこと。
A-0002	法律の改正、規制の変化	法律の改正または規制の強化などによって会社の経営戦略が悪影響を受ける恐れや新たなコストの発生を余儀なくされること。
A-0003	経済環境の変化	景気の悪化、物価の高騰、金利の上昇などによる消費者の購買力の低下、企業の倒産などによる業界構造の変化。
A-0004	環境・社会問題への対応	気候変動対策、資源の確保、社会貢献活動などによるコストの増加、また、環境問題や社会問題への対応が求められること。
A-0005	技術革新による競争優位の喪失	競合他社が技術革新により競争優位を確立し、自社の競争力を低下させること。
B. 犯罪行為(外部要因)		
B-0001	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0002	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0003	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0004	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0005	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0006	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0007	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0008	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0009	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0010	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0011	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0012	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0013	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0014	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0015	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0016	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0017	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0018	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0019	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0020	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0021	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0022	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0023	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0024	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0025	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0026	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0027	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0028	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0029	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0030	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0031	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0032	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0033	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0034	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0035	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0036	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0037	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0038	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0039	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0040	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0041	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0042	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0043	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0044	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0045	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0046	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0047	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0048	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0049	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
B-0050	不正競争防止法違反	不正競争防止法違反による損害賠償請求や刑事罰の科せられること。
C. 人為的現象(外部要因)		
C-0001	騒音	騒音公害によって近隣の住民から苦情を受け、業務活動に悪影響が及ぶこと。
C-0002	振動	振動公害によって近隣の住民から苦情を受け、業務活動に悪影響が及ぶこと。

SAMPLE

リスク項目の解説

コード	リスク項目	解説
D. 異常気象・自然災害(外部要因)		
D-0014	冷夏・暖冬・干ばつ等の気候の変象	急激な異常気象の影響によって商品の売上や原価そのもののコストアップにつながり、損失を被ること。
E. 偶発的現象(外部要因)		
E-0001	火災・煙害	会社およびその関連施設で火災が発生し、建物、設備、人に被害が出る。また、煙害(煤煙による損害)を被ること。

SAMPLE

リスク項目の解説

コード	リスク項目	解説
I. 業務プロセスに関わるリスク(内部要因)		
I-0093	品質管理不良	最終検査等、品質管理上のミスで不良品を出荷し、回収が求められるなど、付随的に多大なコストがかかるとともに信用を失うこと。
J. CSRLレポート管理(内部要因)		
I-0094	報告内容の正確性の確保	報告内容の正確性の確保が不十分で、誤った報告が行われることにより、関係機関からの信頼を失うこと、また、誤った報告に基づき、関係機関からの調査を受けること、さらには、関係機関からの制裁を受けること。
I-0095	報告内容の適時性の確保	報告内容の適時性の確保が不十分で、関係機関からの調査を受けること、さらには、関係機関からの制裁を受けること。
I-0096	報告内容の透明性の確保	報告内容の透明性の確保が不十分で、関係機関からの調査を受けること、さらには、関係機関からの制裁を受けること。
K. 人権問題(内部要因)		
I-0097	労働者の権利の尊重	労働者の権利の尊重が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
I-0098	労働者の安全衛生の確保	労働者の安全衛生の確保が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
I-0099	労働者の福利厚生	労働者の福利厚生が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
I-0100	労働者の教育訓練	労働者の教育訓練が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
L. 安全衛生管理(内部要因)		
I-0101	労働者の安全衛生の確保	労働者の安全衛生の確保が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
I-0102	労働者の福利厚生	労働者の福利厚生が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
M. 労務管理(内部要因)		
M-0001	サービス残業	1日8時間、1週40時間の法定労働時間を超えて働いた場合や法定休日に働いた場合に、その時間に応じた割増を含んだ賃金が支払われないことが原因で労働基準法違反となり使用者が罰則を受けること。
I-0103	労働者の権利の尊重	労働者の権利の尊重が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
I-0104	労働者の安全衛生の確保	労働者の安全衛生の確保が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
I-0105	労働者の福利厚生	労働者の福利厚生が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
I-0106	労働者の教育訓練	労働者の教育訓練が不十分で、労働組合からの調査を受けること、さらには、労働組合からの制裁を受けること。
N. 権限体系に関わるリスク(内部要因)		
I-0107	権限の明確化	権限の明確化が不十分で、関係機関からの調査を受けること、さらには、関係機関からの制裁を受けること。
I-0108	権限の適正な行使	権限の適正な行使が不十分で、関係機関からの調査を受けること、さらには、関係機関からの制裁を受けること。
I-0109	権限の透明性の確保	権限の透明性の確保が不十分で、関係機関からの調査を受けること、さらには、関係機関からの制裁を受けること。
I-0110	権限の適時性の確保	権限の適時性の確保が不十分で、関係機関からの調査を受けること、さらには、関係機関からの制裁を受けること。

SAMPLE

》リスク項目の解説

コード	リスク項目	解説
N. 権限体系に関わるリスク(内部要因)		
...
O. 情報処理/技術に関わるリスク(内部要因)		
...
O-0006	セキュリティ管理の不備	アクセス制限、アカウントの改廃(退職者や異動した社員のコンピュータ等の利用者権限の整理)、バックアップ等の情報セキュリティ対策が適切に行われていないこと。
...
P. 法務・コンプライアンス・モラルに関するリスク(内部要因)		
...

SAMPLE

